

資料編

| | |
|------------------------|----|
| 十日町市子ども・子育て支援事業計画の策定経過 | 49 |
| 子ども・子育てニーズ調査結果 | 50 |
| グループ別検討(ワークショップ)まとめ | 59 |
| 十日町市の保育・教育施設等一覧 | 76 |
| 十日町市子ども・子育て会議条例 | 79 |
| 十日町市子ども・子育て会議委員 | 80 |

十日町市子ども・子育て支援事業計画の策定経過

| 開催年月日 | 会議名称 | 内 容 |
|----------------------------|-----------------------------------|--|
| 平成26年1月17日 | 第1回子ども・子育て会議 (下旬) | 会議の設置目的・役割の説明 事業計画計画の策定目的説明 当市の人口等の基礎データについての説明 当市の子育て支援の施策・取組についての説明 策定スケジュールの説明 ニーズ調査の概要と実施に関する協議 |
| 平成26年3月27日 | 第2回子ども・子育て会議 | ニーズ調査の結果（速報）についての説明 国が定めた基本指針等の概要についての説明 意見交換 |
| 平成26年5月12日 | 第3回子ども・子育て会議 | ニーズ調査の結果（クロス集計等）についての説明 次世代育成支援対策行動計画の事業についての説明 事業計画の構成について協議 事業計画の要旨（第1章及び第2章）について協議 |
| 平成26年6月13日 | 第4回子ども・子育て会議 | ニーズ調査の自由意見についての説明 事業計画の要旨（第1章及び第2章）についての説明 グループ別検討（ワークショップ） テーマ「子どもと子育てに今必要なことは何か？」 |
| 平成26年7月16日 | 第5回子ども・子育て会議 | 事業計画の対象年齢についての説明 事業計画の要旨（第2章及び第3章）についての説明 グループ別検討（ワークショップ） テーマ「子育てにおける4者（行政、家庭、保育・教育施設、地域）のそれぞれの役割は何か？」 |
| 平成26年8月21日 | 第6回子ども・子育て会議 | 事業計画の要旨（第2章、第4章及び第5章）についての説明 グループ別検討（ワークショップ） テーマ「子育てについて、今後どのような取組をしたらいいか？」 |
| 平成26年9月22日 | 第7回子ども・子育て会議 | 事業計画 第1章～第3章（試案）について協議 事業計画の要旨（第4章及び第5章）について協議 意見交換 |
| 平成26年11月5日 (7日～20日) | 第8回子ども・子育て会議 (パブリックコメント実施) | 子ども・子育て新制度に係る条例制定についての説明 市民意見（パブリックコメント）の実施についての説明 保育の必要性の認定に関する基準についての説明 事業計画（試案）について協議 意見交換 |
| 平成26年12月4日 | 第9回子ども・子育て会議 | 市民意見（パブリックコメント）についての説明 事業計画（試案）について最終協議 意見交換 |
| 平成27年1月 | | 事業計画策定 |

子ども・子育てニーズ調査結果

●調査の概要

1. 目的

当市が「子ども・子育て支援事業計画」を策定するに当たり、教育・保育・子育て支援について、市民のニーズ（現在と今後の利用など）をあらかじめ把握し、議論や検討の基礎資料とするために行ったもの。

2. 実施時期

調査票配布：平成26年1月24日（金）

調査票回収期限：平成26年2月5日（木）

3. 対象者

12歳以下の子どもがいる全世帯 3,330世帯
（内訳）

就学前児童保護者用調査票配布世帯 1,252世帯

就学後児童保護者用調査票配布世帯 2,078世帯

※対象児童が2人以上いる世帯には、年齢が最も高い児童を対象とした調査票を配布。

4. 回収率

（全体）

| | |
|-----|-------|
| 配布数 | 3,330 |
| 回収数 | 1,719 |
| 回収率 | 51.6% |

（就学前児童分）

| | |
|-----|-------|
| 配布数 | 1,252 |
| 回収数 | 659 |
| 回収率 | 52.6% |

（就学後児童分）

| | |
|-----|-------|
| 配布数 | 2,078 |
| 回収数 | 1,060 |
| 回収率 | 51.0% |

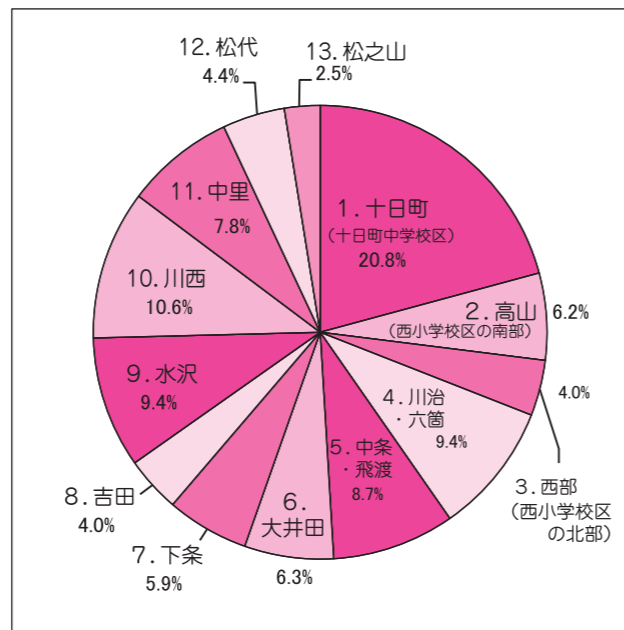
●調査結果（抜粋）

お住まいの地域についてうかがいます。

●問1 お住まいの地区をお答えください。

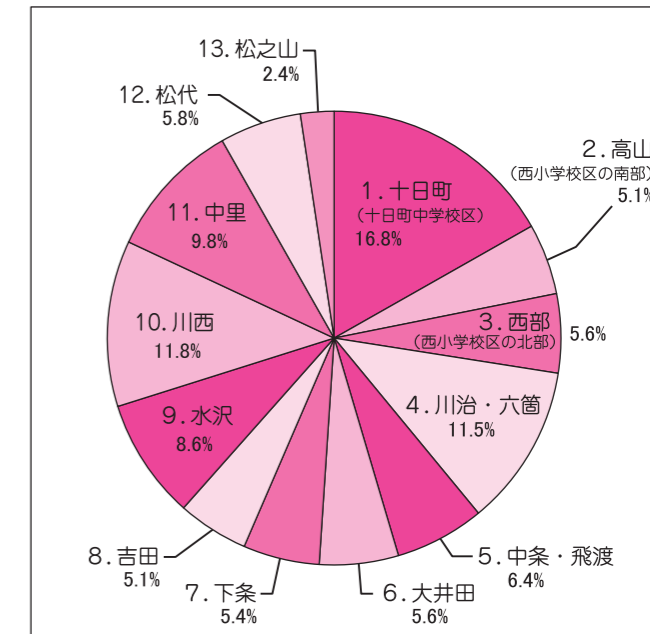
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|-----------------|-----|
| 1. 十日町（十日町中学校区） | 131 |
| 2. 高山（西小学校区の南部） | 39 |
| 3. 西部（西小学校区の北部） | 25 |
| 4. 川治・六箇 | 59 |
| 5. 中条・飛渡 | 55 |
| 6. 大井田 | 40 |
| 7. 下条 | 37 |
| 8. 吉田 | 25 |
| 9. 水沢 | 59 |
| 10. 川西 | 67 |
| 11. 中里 | 49 |
| 12. 松代 | 28 |
| 13. 松之山 | 16 |
| 合計 | 630 |



【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|-----------------|-------|
| 1. 十日町（十日町中学校区） | 176 |
| 2. 高山（西小学校区の南部） | 53 |
| 3. 西部（西小学校区の北部） | 59 |
| 4. 川治・六箇 | 121 |
| 5. 中条・飛渡 | 67 |
| 6. 大井田 | 59 |
| 7. 下条 | 57 |
| 8. 吉田 | 53 |
| 9. 水沢 | 90 |
| 10. 川西 | 124 |
| 11. 中里 | 103 |
| 12. 松代 | 61 |
| 13. 松之山 | 25 |
| 合計 | 1,048 |

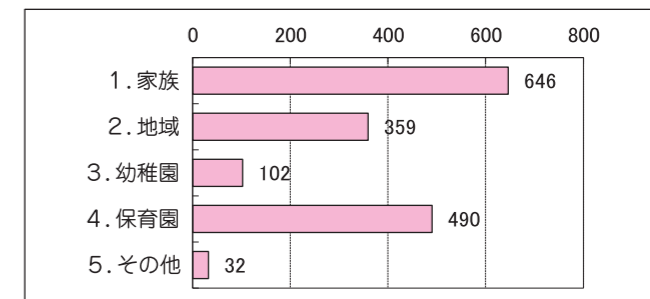


お子さんご家族の状況についてうかがいます。

●問8 お子さんの子育てに、影響すると思われる環境をお答えください。

【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|--------|-------|
| 1. 家族 | 646 |
| 2. 地域 | 359 |
| 3. 幼稚園 | 102 |
| 4. 保育園 | 490 |
| 5. その他 | 32 |
| 合計 | 1,629 |

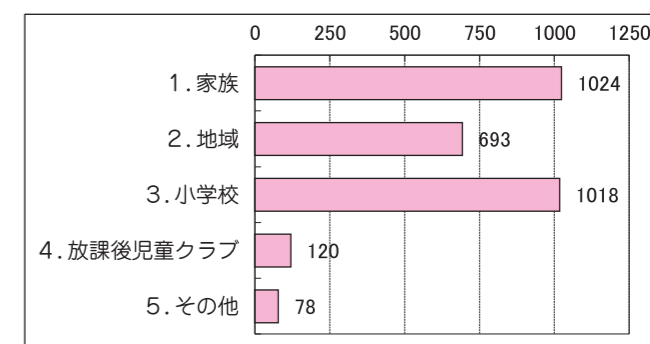


○その他意見

・友達 ・職場 ・両親の実家 ・親戚 ・テレビ ・子育て支援センター
・各教室（例：スイミング 体操等） ・公民館 ・医療関係者 ・幼児サークルなど

【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|-------------|-------|
| 1. 家族 | 1,024 |
| 2. 地域 | 693 |
| 3. 小学校 | 1,018 |
| 4. 放課後児童クラブ | 120 |
| 5. その他 | 78 |
| 合計 | 2,933 |



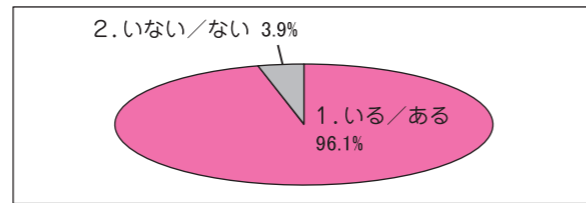
○その他意見

・習い事、塾 ・スポーツクラブ ・友達 ・先生 ・実家 など

●問 10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありませんか。

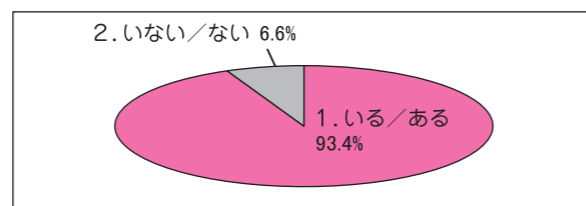
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|-----------|-----|
| 1. いる／ある | 591 |
| 2. いない／ない | 24 |
| 合計 | 615 |



【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|-----------|-----|
| 1. いる／ある | 927 |
| 2. いない／ない | 66 |
| 合計 | 993 |

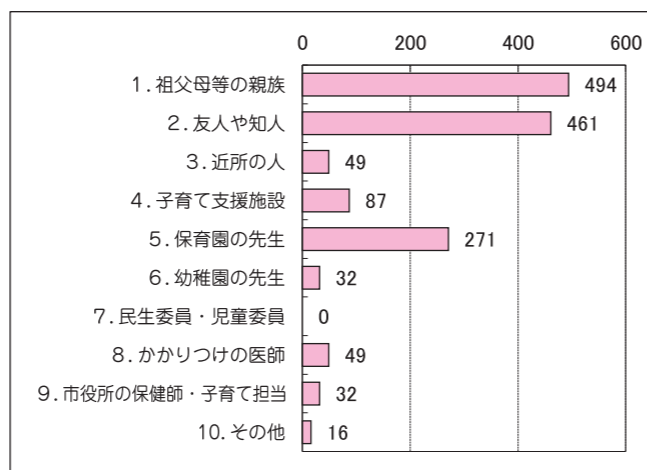


問 10で「いる／ある」とお答えした方にうかがいます。

●問 10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|------------------|-------|
| 1. 祖父母等の親族 | 494 |
| 2. 友人や知人 | 461 |
| 3. 近所の人 | 49 |
| 4. 子育て支援施設 | 87 |
| 5. 保育園の先生 | 271 |
| 6. 幼稚園の先生 | 32 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 0 |
| 8. かかりつけの医師 | 49 |
| 9. 市役所の保健師・子育て担当 | 32 |
| 10. その他 | 16 |
| 合計 | 1,491 |

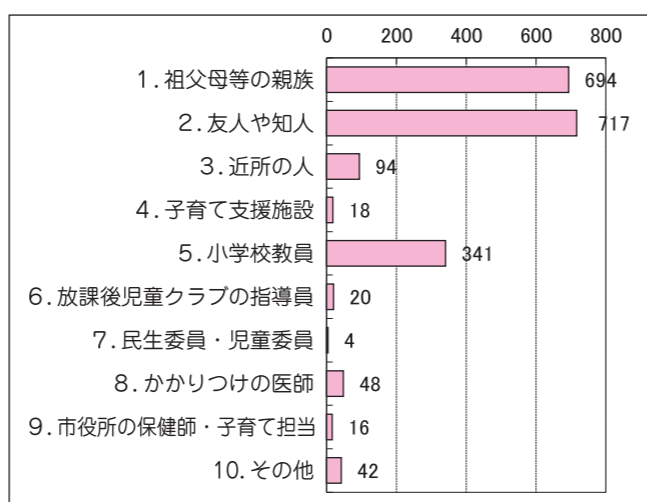


○その他意見

・親 ・夫 ・姉 ・妹 ・発達支援センター ・職場 ・インターネット など

【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|------------------|-------|
| 1. 祖父母等の親族 | 694 |
| 2. 友人や知人 | 717 |
| 3. 近所の人 | 94 |
| 4. 子育て支援施設 | 18 |
| 5. 小学校教員 | 341 |
| 6. 放課後児童クラブの指導員 | 20 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 4 |
| 8. かかりつけの医師 | 48 |
| 9. 市役所の保健師・子育て担当 | 16 |
| 10. その他 | 42 |
| 合計 | 1,994 |



○その他意見

・親 ・兄弟 ・夫 ・塾や習い事の先生 ・医療機関のスタッフ ・職場 ・カウンセラー ・教育委員会 など

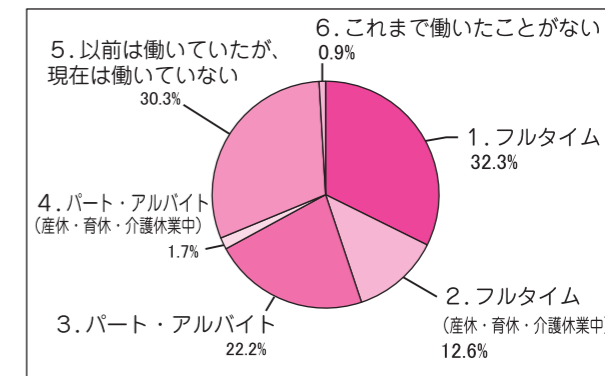
お子さんの保護者の働き方についてうかがいます。

●問 12 お子さん保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

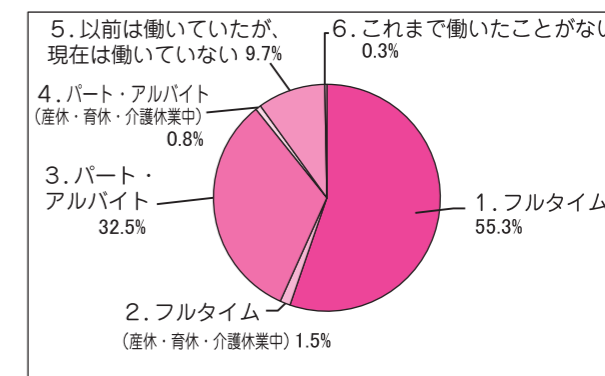
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|---------------------------|-----|
| 1. フルタイム | 211 |
| 2. フルタイム（産休・育休・介護休業中） | 82 |
| 3. パート・アルバイト | 145 |
| 4. パート・アルバイト（産休・育休・介護休業中） | 11 |
| 5. 以前は働いていたが、現在は働いていない | 198 |
| 6. これまで働いたことがない | 6 |
| 合計 | 653 |



【就学後児童】

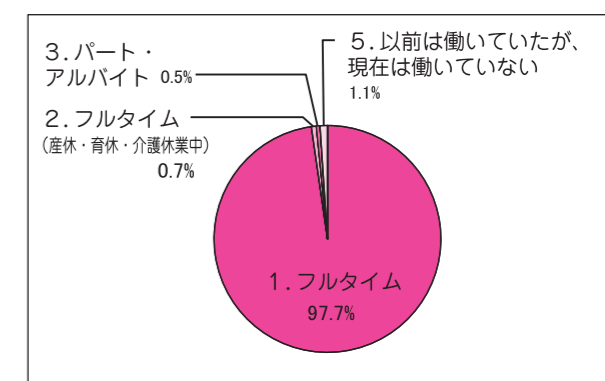
| 分類 | 票数 |
|---------------------------|------|
| 1. フルタイム | 566 |
| 2. フルタイム（産休・育休・介護休業中） | 15 |
| 3. パート・アルバイト | 333 |
| 4. パート・アルバイト（産休・育休・介護休業中） | 8 |
| 5. 以前は働いていたが、現在は働いていない | 99 |
| 6. これまで働いたことがない | 3 |
| 合計 | 1024 |



(2) 父親

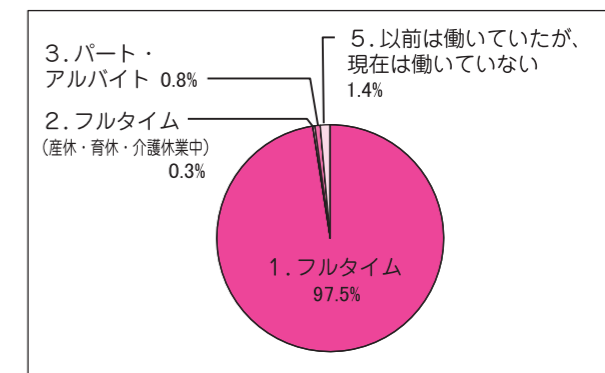
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|---------------------------|-----|
| 1. フルタイム | 558 |
| 2. フルタイム（産休・育休・介護休業中） | 4 |
| 3. パート・アルバイト | 3 |
| 4. パート・アルバイト（産休・育休・介護休業中） | 0 |
| 5. 以前は働いていたが、現在は働いていない | 6 |
| 6. これまで働いたことがない | 0 |
| 合計 | 571 |



【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|---------------------------|-----|
| 1. フルタイム | 902 |
| 2. フルタイム（産休・育休・介護休業中） | 3 |
| 3. パート・アルバイト | 7 |
| 4. パート・アルバイト（産休・育休・介護休業中） | 0 |
| 5. 以前は働いていたが、現在は働いていない | 13 |
| 6. これまで働いたことがない | 0 |
| 合計 | 925 |



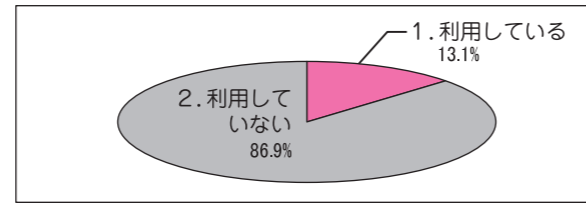
お子さんの放課後児童クラブの利用状況及び放課後の過ごし方についてうかがいます。

※放課後児童クラブ…地域によって学童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下で子どもの生活の場を提供するものです。現在、月曜日～金曜日の放課後及び土曜日の日中で利用が可能です（夏休み等の長期休暇時は月～土曜日に日中利用が可能）。事業の利用にあたっては、一定の利用料金が発生します。

★就学後児童保護者用調査票のみの設問★

●問 15 お子さんは、放課後児童クラブを利用されていますか。

Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1. 利用している (110), 2. 利用していない (729), 合計 (839).



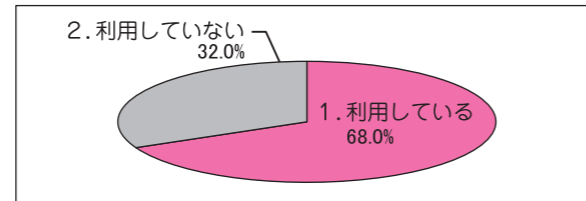
お子さんの平日の定期的な保育・教育サービス（保育園・幼稚園）の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な保育・教育のサービス」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、保育園や幼稚園など、問 15-1 に示したサービスが含まれます。

★就学前児童保護者用調査票のみの設問★

●問 15 お子さんは、現在、幼稚園や保育園などの「定期的な保育・教育のサービス」を利用されていますか。

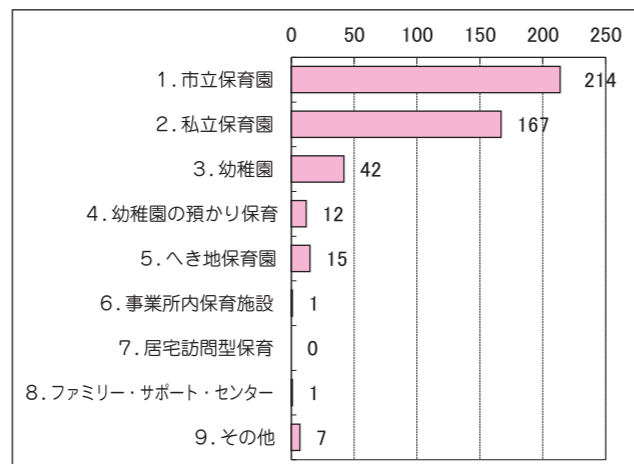
Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1. 利用している (448), 2. 利用していない (211), 合計 (659).



★就学前児童保護者用調査票のみの設問★

●問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「利用している」とお答えした方にうかがいます。お子さんは、平日のような保育・教育のサービスを利用されていますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

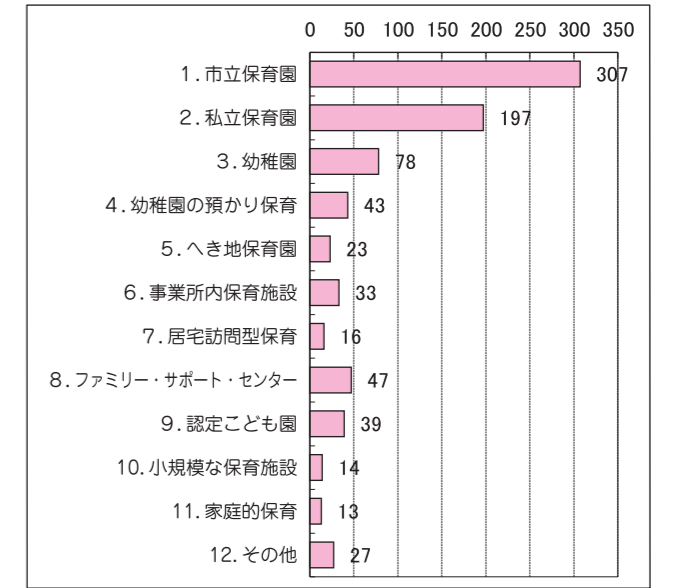
Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1. 市立保育園 (214), 2. 私立保育園 (167), 3. 幼稚園 (42), 4. 幼稚園の預かり保育 (12), 5. へき地保育園 (15), 6. 事業所内保育施設 (1), 7. 居宅訪問型保育 (0), 8. ファミリー・サポート・センター (1), 9. その他 (7), 合計 (459).



★就学前児童保護者用調査票のみの設問★

●問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の保育・教育のサービスとして、今後「定期的に」利用したいと考えるものについてお答えください。あわせて、施設名も記入してください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1. 市立保育園 (307), 2. 私立保育園 (197), 3. 幼稚園 (78), 4. 幼稚園の預かり保育 (43), 5. へき地保育園 (23), 6. 事業所内保育施設 (33), 7. 居宅訪問型保育 (16), 8. ファミリー・サポート・センター (47), 9. 認定こども園 (39), 10. 小規模な保育施設 (14), 11. 家庭的保育 (13), 12. その他 (27), 合計 (837).



○その他意見

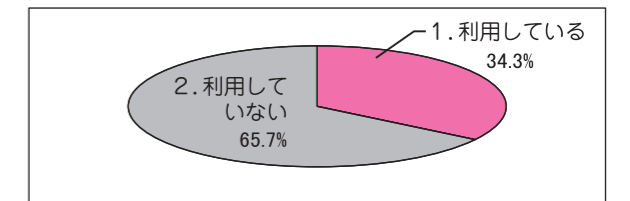
- ・子育て支援センター ・放課後児童クラブ ・学童保育 ・発達支援センターおひさま ・病児病後児保育施設 など

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

●問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」等と呼ばれています。）を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。あわせて、利用している地域すべてをお答えください。（※就学後児童保護者用調査票では問 19）

【就学前児童】

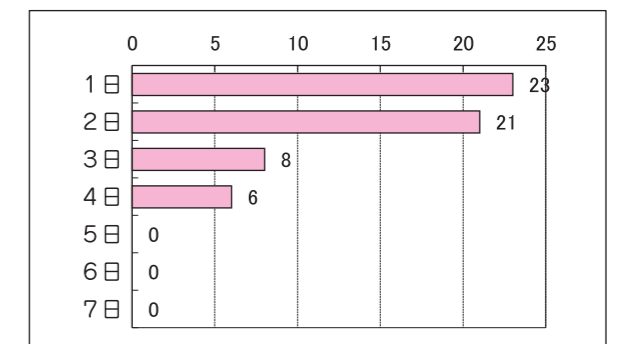
Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1. 利用している (148), 2. 利用していない (284), 合計 (432).



地域子育て支援拠点事業を利用している人の利用回数

◆1週間あたり

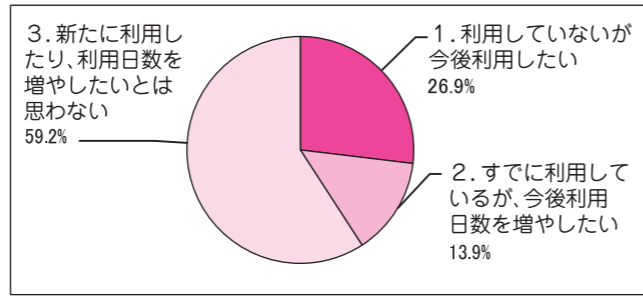
Table with 2 columns: 分類 (Category), 票数 (Count). Rows: 1日 (23), 2日 (21), 3日 (8), 4日 (6), 5日 (0), 6日 (0), 7日 (0), 合計 (58).



●問 18 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。利用したり増やしたい場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。（※就学後児童保護者用調査票では問 20）

【就学前児童】

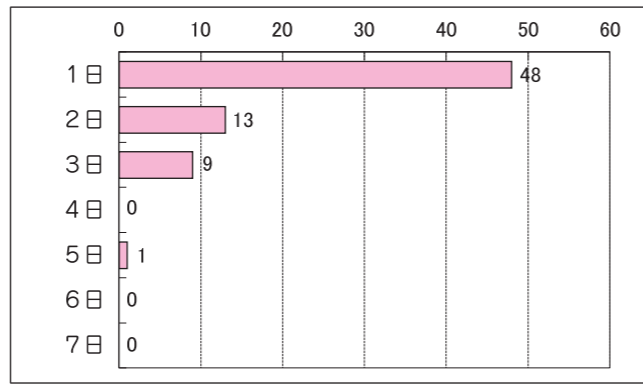
| 分類 | 票数 |
|------------------------------|-----|
| 1. 利用していないが今後利用したい | 166 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | 86 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない | 365 |
| 合計 | 617 |



「利用していないが今後利用したい」を選んだ人の回数

◆1週間あたり

| 分類 | 票数 |
|----|----|
| 1日 | 48 |
| 2日 | 13 |
| 3日 | 9 |
| 4日 | 0 |
| 5日 | 1 |
| 6日 | 0 |
| 7日 | 0 |
| 合計 | 71 |



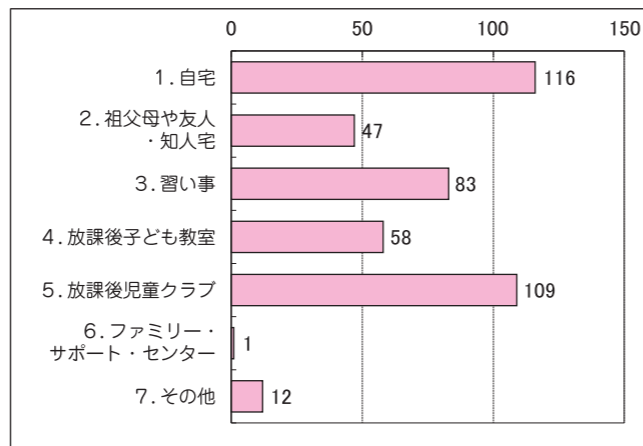
お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

★就学前児童保護者用調査票のみの設問★

●問 26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いませんか。それぞれ希望する週あたり日数をお答えください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間もお答えください。

「放課後児童クラブ」…地域によっては学童保育と呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもに生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

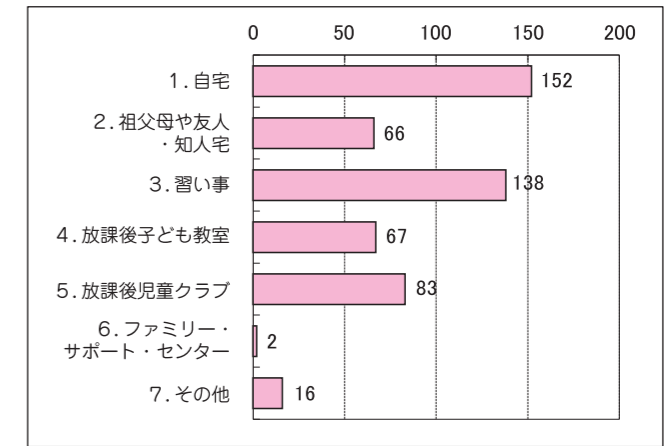
| 分類 | 票数 |
|--------------------|-----|
| 1. 自宅 | 116 |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 47 |
| 3. 習い事 | 83 |
| 4. 放課後子ども教室 | 58 |
| 5. 放課後児童クラブ | 109 |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 1 |
| 7. その他 | 12 |
| 合計 | 426 |



★就学前児童保護者用調査票のみの設問★

●問 27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いませんか。それぞれの週あたり日数をお答えください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もお答えください。
※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

| 分類 | 票数 |
|--------------------|-----|
| 1. 自宅 | 152 |
| 2. 祖父母や友人・知人宅 | 66 |
| 3. 習い事 | 138 |
| 4. 放課後子ども教室 | 67 |
| 5. 放課後児童クラブ | 83 |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 2 |
| 7. その他 | 16 |
| 合計 | 524 |

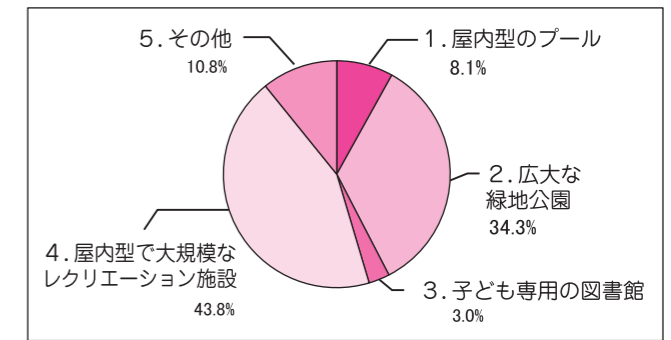


すべての方に、最後にうかがいます。

●問 31 当市の子育て環境の一層の向上に向けて、どのような施設が今後あればいいと思いませんか。

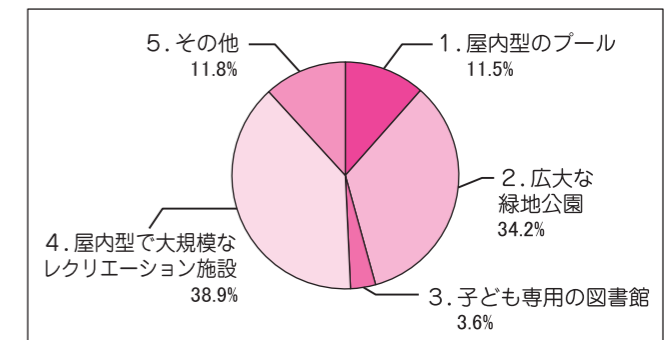
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|-----------------------|-----|
| 1. 屋内型のプール（通年利用可能） | 35 |
| 2. 広大な緑地公園 | 149 |
| 3. 子ども専用の図書館 | 13 |
| 4. 屋内型で大規模なレクリエーション施設 | 190 |
| 5. その他 | 47 |
| 合計 | 434 |



【就学後児童】

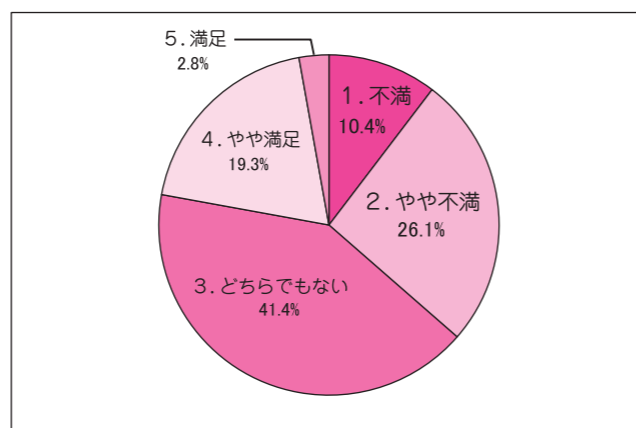
| 分類 | 票数 |
|-----------------------|-----|
| 1. 屋内型のプール（通年利用可能） | 87 |
| 2. 広大な緑地公園 | 258 |
| 3. 子ども専用の図書館 | 27 |
| 4. 屋内型で大規模なレクリエーション施設 | 294 |
| 5. その他 | 89 |
| 合計 | 755 |



●問 32 当市における子育ての環境や支援への満足度について伺います。

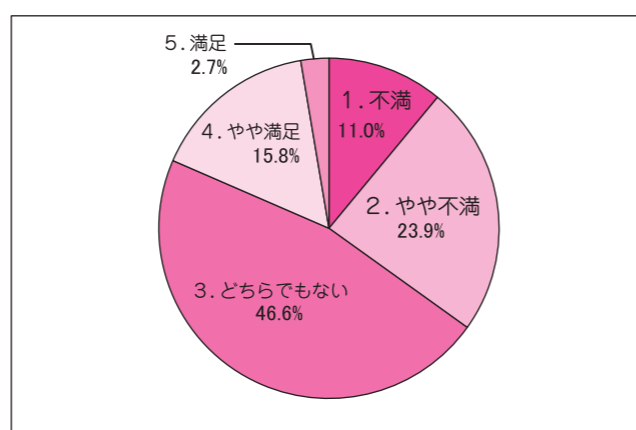
【就学前児童】

| 分類 | 票数 |
|------------|-----|
| 1. 不満 | 66 |
| 2. やや不満 | 166 |
| 3. どちらでもない | 264 |
| 4. やや満足 | 123 |
| 5. 満足 | 18 |
| 合計 | 637 |



【就学後児童】

| 分類 | 票数 |
|------------|-------|
| 1. 不満 | 112 |
| 2. やや不満 | 243 |
| 3. どちらでもない | 474 |
| 4. やや満足 | 161 |
| 5. 満足 | 27 |
| 合計 | 1,017 |



グループ別検討（ワークショップ）まとめ

本事業計画策定までに計9回の子ども・子育て会議を開催しましたが、うち3回の会議でグループ別検討（ワークショップ）を行いました。

15名の委員を3つのグループに分け、設定されたテーマに基づき意見交換を行い、その場でグループの意見を発表することで、互いの意見への理解を深めました。

出されたそれぞれのグループの意見を事務局でさらに整理し、次の回の会議で再度意見交換を行って計画書本編に反映させていきました。

検討結果のまとめを次ページ以降に掲載します。

●グループ別検討（ワークショップ）

| | 実施回 | テーマ | 計画書での主な意見の反映箇所 |
|---|---------------|---|-----------------------------|
| 1 | 第3回 子ども・子育て会議 | 子どもと子育てに今必要なことは何か？ | 第3章「基本理念」、「基本目標」 |
| 2 | 第4回 子ども・子育て会議 | 子育てにおける4者（行政、家庭、保育・教育施設、地域）のそれぞれの役割は何か？ | 第5章「施策・事業の体系化」、第6章「計画の推進体制」 |
| 3 | 第5回 子ども・子育て会議 | 子育てについて、今後どのような取組をしたらいいか？ | 第5章「計画上の重点的取組」、「事業の展開」 |

第4回十日町市子ども育て会議 グループ別検討 テーマ「子どもと子育てに今必要なことは何か？」(Aグループ)

1

親のゆとりと安心

- ・子育てする上で母親、父親のゆとり(K, T)
- ・安心感(Y, O)
- ・ゆとり(心・環境)時間(Y, O)
- ・子育てにゆとりを持たせる(Y, O)
- ・子育て世代の余裕 時間的にも経済的にも(K, M)

サービスの充実

- ・子育てする経済的弱者への重点的支援(H, O)
- ・子育てサービスの見直し(H, O)
- ・ベビーヘルパーさんの養成(H, O)



Aグループ メンバー

◎宮沢希央、土田梢、尾身優子、生越弘子

※敬称略、順不同 以下のページも同様

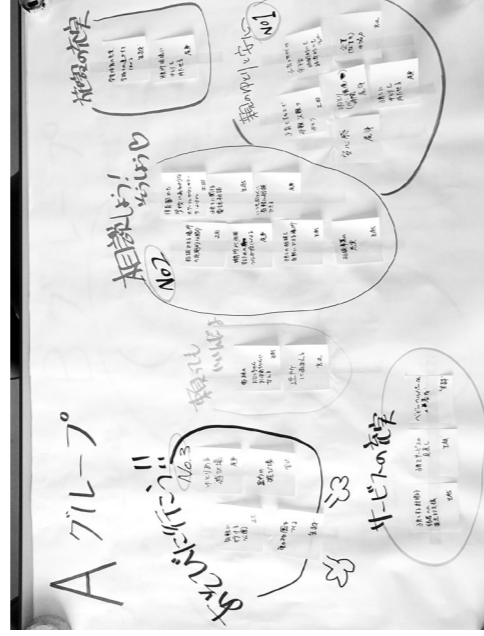
2

相談しよう！そうしよう

- ・相談できる場所の定期的な紹介(K, T)
- ・保育所が相談するためのつなぎ役になる(Y, O)
- ・子育ての相談を気軽にできる場所(H, O)
- ・相談事業の充実(H, O)
- ・保育園でも学校にあるようなスクールカウンセラーの派遣(K, T)
- ・子育てに関する電話相談(H, O)
- ・いつも同じ人に気軽に相談できる(Y, O)

頼ってもいいんだよ

- ・家族のおじいちゃんおばあちゃんに甘える(H, O)
- ・近所に甘える(H, O)



3

あそびに行こう！

- ・気軽に行ける公園(K, T)
- ・動物園をつくる(H, O)
- ・ゆとりある遊び場(Y, O)
- ・室内の遊び場(K, M)

施設の充実

- ・学校保育の充実 学校との連携をはかる(H, O)
- ・保育所現場にゆとりを持たせる(Y, O)
- ・企業(就業先)の協力(K, M)

発表の要旨

1番は「親のゆとりと安心」最近ゆとりのない親が増えてきた。そうすると子どもが安心感を持ってなくなるので、親のゆとりが必要。そのためには企業も頑張つて親が休みやすくなるような支援をして欲しい。

2番は「相談しよう！そうしよう」相談する場所は沢山あるが、迷うことがあったり難しいこともある。窓口はいっぱいあるが横に繋がって一本化されると良いと思う。たとえば電話1本かけると何の相談に乗ってくれる窓口があればいいと思う。気楽に相談できる場所や窓口があるといいと思う。

1

子どもの遊び場親の交流

- ・今ある公園の充実(遊具・安全確保etc)(記)
- ・民間所有の市内の公園の利用についてニーズ調査してみる⇒必要に応じて支援する仕組み(ex.補助金…)(記)
- ・大きい公園なら駐車場が必要⇒コスト高⇒料金をとる⇒不満(記)
- ・今ある公園をもっと充実したものに 利用状況調査して整備(H, O)
- ・公園が少ない(子どもと一緒に遊ぶ場)(H, M)
- ・子ども同士で安心して遊べる遊び場(E, O)
- ・遊び場の充実(R, A)
- ・放課後子ども教室の充実(記)
- ・母親同士で交流できる施設・時間をつくる。子育て中は外出しづらい、自由がない。(E, O)
- ・親子が集まって遊んだり、情報交換できる場(児童館のようなもの)を設置(H, M)



Bグループ メンバー

◎宮澤均、阿部利奈、小野塚恵理子、岡村ひろ江、田村勤

世代ギャップの解消

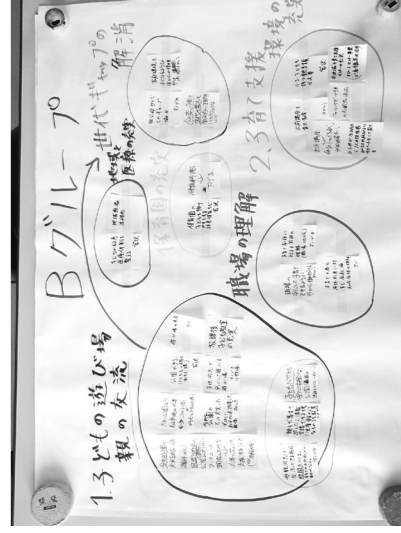
- ・子どもだけでも安心安全な公園(親が送迎しなくていいように…) (記)
- ・祖父母世代とのギャップ 協力(E, O)
- ・家庭環境をよくくなるような市からの働きかけ、パンフレットの作成(H, O)
- ・今の若い子育て世代の考えを祖父母に理解してもらおうような仕掛け(記)

地域と医療の充実

- ・子どもの救急医療体制を整える(H, M)
- ・地域経済の活性化(T, T)

保育の充実

- ・保育園へ子どもを預けやすくする 延長保育など(H, M)
- ・保育料高⇒下げる(記)



2

子育て支援環境の充実

- ・出前講座⇒「ex リストの作成」 利用しやすい(記)
- ・出前講座を育児・教育…(H, O)
- ・①子どもが産まれたら1人の担当者が切れ目のないサポートをして育てる(T, T)
- ・②地域子育て支援センターの充実(サポートセンター事業で高齢者の活用)(T, T)
- ・ファミリーサポート事業の高齢者活用(T, T)
- ・小さい子どもを持つ親支援が必要(H, M)

職場の理解

- ・職場へ安心して子育てできるように市から働きかける(H, O)
- ・子育て家族に対する周囲の理解(職場・地域)(E, O)
- ・子育ての為に有給利用に対する、会社、社会全体の理解(R, A)

発表の要旨

1番は「子どもの遊び場親の交流」大きい施設を作るのは大変なので、今ある公園や施設を親世代に調査を取って、こういう遊具が欲しいとかここを直して欲しいとか聞いて今の施設を充実させて人が集まるようにする。そうすると親たちが大勢集まって色んな相談ができるのではないかと考えた。

2番は「子育て支援環境の充実」出前講座をして欲しい。出前講座を開催すると世代ギャップのお爺ちゃんお婆ちゃんの悩みとかお母さん達の悩みとかを解決できるような出前講座を項目に分けてリストを作成してもらいたい。

第4回十日町市子ども育て会議 グループ別検討 テーマ「子どもと子育てに今必要なことは何か？」(Cグループ)

1 妊婦からの子育て

- ・妊婦検診の子育て講話は義務化する。(K. N)
- ・(フォークとスプーンのイラスト) プレゼント!!(M. T)
- ・早寝・早起き・朝ごはん(記)
- ・離乳食教室(記)
- ・乳児検診等での子育てアドバイス子育て相談の充実(A. I)
- ・妊婦時からの母親教室(R. T)

2 自然体験のできる遊び場

- ・自然の中で思いっきり遊べる(A. I)
- ・自然体験ができる環境づくり(K. N)
- ・安全な遊び場(R. T)
- ・駐車スペースのある遊び場(記)
- ・広いスペースのある場所(遊具等でなく)(記)
- ・食べても良いスペース(自由なスペース)(記)

2 異世代交流の場

- ・子どもに寄り添うこと 親の資質の高場(K. N)
- ・親と子が十分にふれ合える場所(M. T)
- ・オープンなコミュニケーション交流の場(R. T)
- ・いろいろな世代が集える場 世代間交流(A. I)
- ・いろいろな世代の人が集うことのできる支援センター(K. N)
- ・公園と一体型の子育て支援センターの設置(A. I)
- ・親とうしのふれ合い(親の資質を高めるため)(記)

3 子育て環境の充実

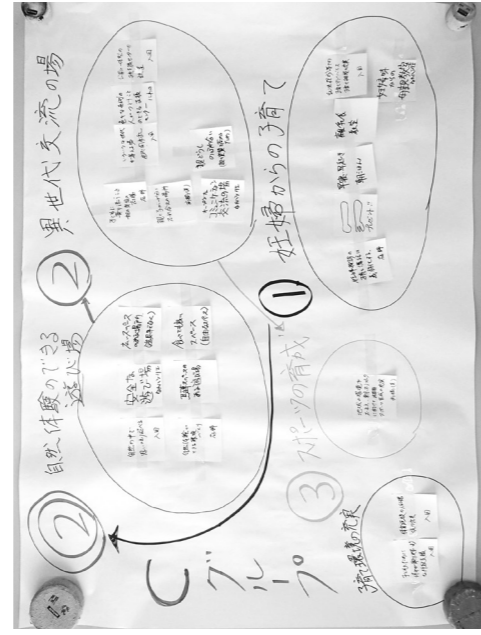
- ・子どものために休みがとりやすいような行政支援(A. I)
- ・保育施設の人的環境の充実(A. I)

3 スポーツの育成

- ・地域の環境をふまえ、東京オリンピックに向けて、スポーツ育成の充実(M. T)



Cグループ メンバー
◎入田篤子、高橋里江、高橋美枝子、庭野克子

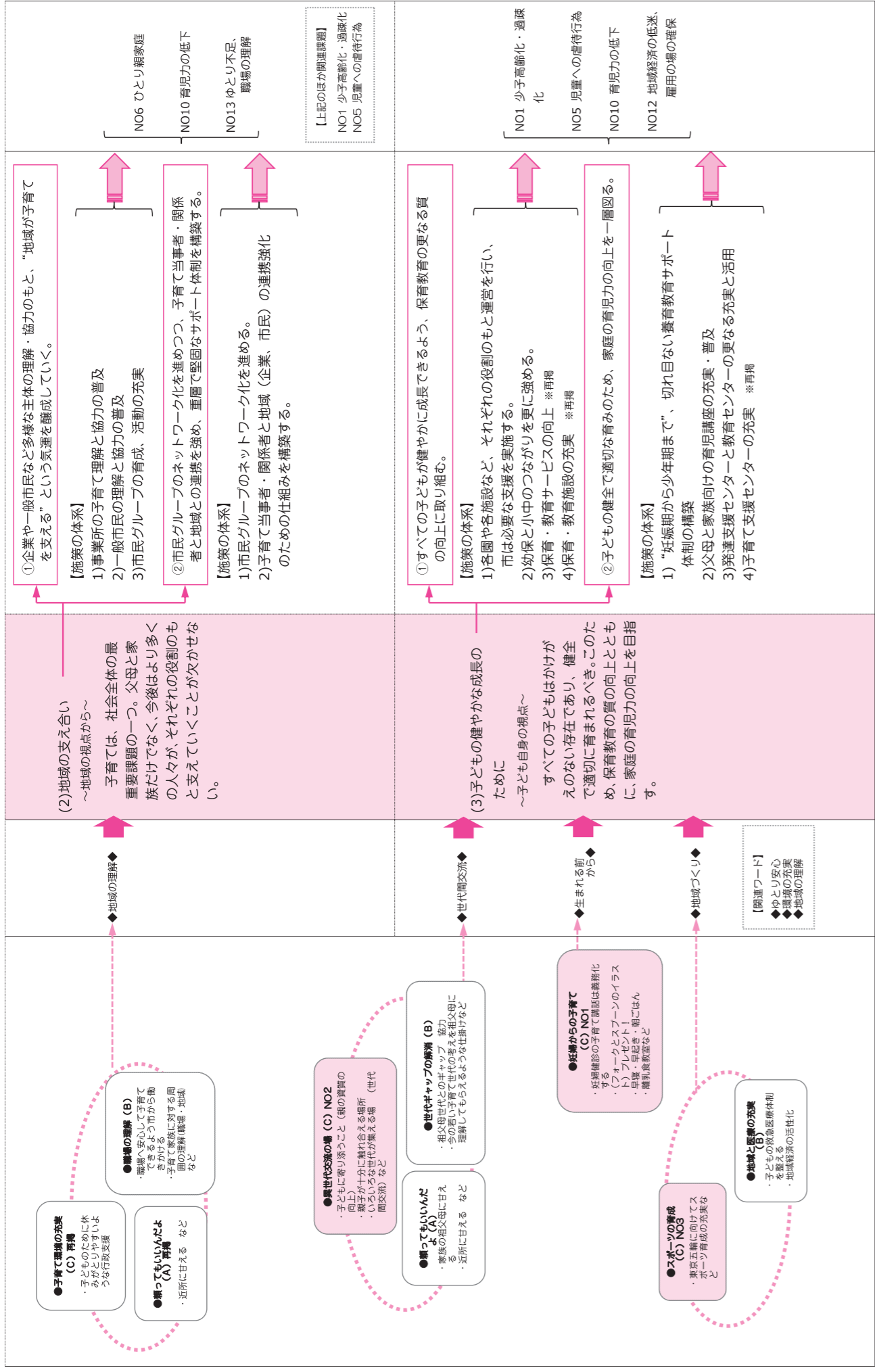


発表の要旨

1 一番「妊婦からの子育て」妊婦健診で子育て講話を義務化したり、妊婦のうちから離乳食の調理実習を入れたりして妊婦から子育てをすすめる準備ができると子どもをより可愛く育てられると考えた。
生まれ動き始めると「自然体験のできる遊び場」が必要。アトラクションも良いがこの自然を生かした遊び場があると良いと思った。それを広げて、「異世代交流の場」赤ちゃんからお爺ちゃんお婆ちゃんまで色んな交流や知恵をいただいたりする場も大切だと思った。

※第4回会議のグループ別検討(ワークショップ)での意見は、次のとおりまとめられ「第3章 計画の基本的な考え方」につながりました。

| グループ別検討 | | 基本的考え方 | | 主要課題リンク | |
|---|---|--|--|---|--|
| 結果・まとめ | キーワード | 1. 基本理念 | 2. 基本目標 | | |
| <p>●遊びに行こう！(A) NO3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に行ける公園 ・動物園をつくる ・ゆとりある遊び場 ・室内の遊び場など <p>●子どもの遊び場の充実(B) NO1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存公園の充実 ・利用状況調査 ・安心して遊べる遊び場 ・親子が集まって遊んだり、情報交換できる場の設置など <p>●子育て支援環境の充実(B) NO2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児からの別れにくいサポート ・子育て支援センターの充実 ・出前講座のリスト化など <p>●サービスの充実(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てする経済的影響への重点的対応 ・ベビーヘルパーの養成 ・子育てサービスの充実など <p>●地域の充実(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携 ・学校との連携を促す ・民間の協力など <p>●子育て環境の充実(C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものために休むかたやすしい ・よゆうな行政支援 ・保育施設の人材確保の充実 <p>●子育て環境の充実(B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者へ子どもを預けやすくなる ・延長保育 ・保育料高下げなど <p>●相談しようしよう(A) NO2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談できる場所の定期的な紹介 ・子育てが相談するためのつながり ・家族になさ ・相談事業の充実など | <p>◆遊び場</p> <p>◆ゆとりと安心</p> <p>◆環境の充実</p> <p>◆相談</p> <p>【関連ワード】 ◆生まれる前から</p> | <p>1. 基本理念</p> <p>(1)子育てのよさの共有 ～子育て当事者の視点～ 父母と家族が、喜びを感じながら子育てができること が必要。このため、各種サービスや施設の利便性向上など、子育て環境の更なる充実に取り組む。</p> | <p>2. 基本目標</p> <p>①子育て当事者の負担・不安・孤立感が解消または和らぐよう、関連サービスの充実に取り組む。</p> <p>【施策の体系】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 保育・教育サービスの向上 2) 学童保育の利便性の向上 (数値目標：現在登録者数●人⇒今後登録者数●人) 3) ファミリーサポート機能の向上 (数値目標：現在の年間利用●件⇒今後の年間利用●件) 4) 子育て相談の機能の強化 (数値目標：現在の年間利用●件⇒今後の年間利用●件) 5) 保護者・保育園幼稚園等・市との連携の強化 <p>②子育ての当事者が安心かつ快適に、子どもを預け、子どもと利用できるよう関連施設の充実に図る。</p> <p>【施策の体系】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 保育・教育施設の充実 (数値目標：新耐震基準該当数 現在●施設⇒今後●施設) 2) 学童保育の利便性の向上 ※再掲 (数値目標：現在定員●人⇒今後定員●人) 3) 子育て支援センターの充実 (数値目標：年間利用者数 現在●人⇒今後●人) 4) 病児・病後児の保育の充実 (数値目標：現在定員●人⇒今後定員●人) 5) 公園や遊び場などの施設の充実 | <p>NO2 保育現場のマンパワー不足</p> <p>NO4 保育サービスへの多様なニーズ</p> <p>NO7 共働き世帯の増加傾向</p> <p>NO14 相談体制の在り方</p> <p>NO8 子育てサービスの認知度不足</p> <p>NO3 幼稚園保育園の施設の老朽化</p> <p>NO11 放課後児童対策</p> <p>NO9 子どもの病児時の対応</p> <p>NO15 遊び場の充実など</p> <p>【上記のほか関連課題】 NO1 少子高齢化・過疎化 NO6 ひとり親家庭 NO10 育児力の低下</p> | |



第5回十日町市子ども子育て会議 グループ別検討 テーマ「子育てにおける4者（行政、家庭、保育・教育施設、地域）のそれぞれの役割は何か？」（Aグループ）

This section details the roles of four stakeholders: Administration, Family, Childcare/Education Facilities, and Community. Each stakeholder has a box listing their specific goals and support measures.

行政 (Administration)

- 子どもの遊び場親の交流**
 - ・保育士へのサポート (K. M)
 - ・必要な保育量の正しい算定 (K. M)
- 企業への働きかけ**
 - ・子育て家庭を企業がサポートして育児休業や育児時給を利用しやすいようにするための取組 (A. I)
 - ・子育てのために休める会社の雰囲気づくり (R. A)
 - ・病気の子どもを親が看る環境づくり (R. A)
 - ・企業の協力の推進 (K. M)
- 子育ての旗振り役**
 - ・市民みんなに分かりやすい情報提示 (K. T)
 - ・子育てに優しいまちづくり (A. I)
 - ・全市民的な視野で子育て環境を充実したものにす。施設の設定市民の集える場（親子、ネットワーキング）づくり (A. I)
- 子どもの安心**
 - ・子どもにやさげる気持ち (K. M)
 - ・子どもが安心、ほっとする場所作り (K. T)

家庭 (Family)

- 子どもの安心**
 - ・子どもにやさげる気持ち (K. M)
 - ・子どもが安心、ほっとする場所作り (K. T)
- 子育て家庭への直接支援**
 - ・子育て家庭に理解を持って支援する見守り協力 (A. I)
 - ・見守り 助け合い (R. A)
 - ・家庭のしつけに対する地域のサポート必要 (T. T)

保育・教育施設 (Childcare/Education Facilities)

- 保育の質の向上**
 - ・少人数制で余裕のある保育・教育 (K. T)
 - ・教育の質の向上（子どもにやさげる気持ち） (K. M)

地域 (Community)

- 子どもの安心**
 - ・子どもにやさげる気持ち (K. M)
 - ・子どもが安心、ほっとする場所作り (K. T)
- 子育て家庭への直接支援**
 - ・子育て家庭に理解を持って支援する見守り協力 (A. I)
 - ・見守り 助け合い (R. A)
 - ・家庭のしつけに対する地域のサポート必要 (T. T)

発表の要旨

【行政】 保育、子育ての情報を、わかりやすく提示してもらおう。子育てにやさしいまちづくりをしてもらう。企業に協力してもらい、子育てがしやすい働き方ができるようにする。基本的な情報が提示される。基本、ベネッセ (R. A)

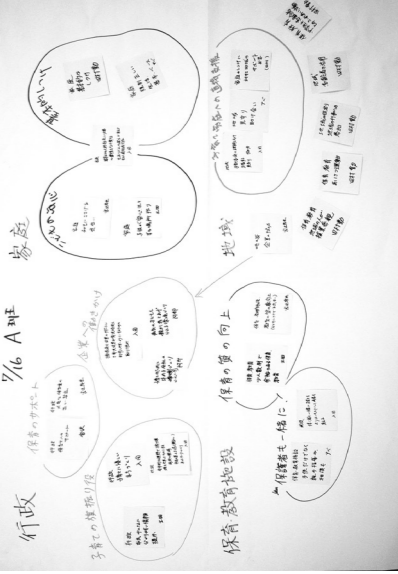
【家庭】 子どもの安心を確保し、安心して子育てができるようにする。基本的な情報が提示される。基本、ベネッセ (R. A)

【保育教育】 教育の現場にも保護者を入れて、一緒に子育てを支援していく。子どもだけでなく、親の指導や相談もして関わっていく。地域の見守りあり、子育て家庭の直接支援。地域の見守りあり、家庭のしつけに対する地域のサポート。

【地域】 子育て家庭のサポート。

Aグループ メンバー

◎阿部利奈、土田梢、宮沢希央、入田篤子、田村勤



第5回十日町市子ども育て会議 グループ別検討 テーマ「子育てにおける4者（行政、家庭、保育・教育施設、地域）のそれぞれの役割は何か？」（Bグループ）

行政

0～18歳までつながる行政支援 「子ども課」をつくる

- ・0～18歳までの子どもの育ちがながる行政の体制をつくること。現在幼児・義務教育がばらばらに動いている。子育て支援課と教育委員会を合体させて「子ども課」なるものを作って子育て支援をすすへきである。(K.N)
- ・親・子どもの子育て環境を整える。(E.O) ・情報提供(M.T)
- ・政権交代しても政策を変えない(E.O)

求む！

保育・教育施設

遊びは学び・親への支援

- ・人員配置（職員） 職員の資質向上 多忙感を解消(K.N)
- ・子どもの自己肯定感を育む(V.O) ・遊びを通して生きる力を育む(V.O)
- ・子どもの心身ともに健やかな成長を支える(V.O)
- ・子ども同士の関わり合いを教える？見守る？(E.O)
- ・子どもを通して親の子育て支援をする(V.O) ・子育て支援(M.T)

家庭

すべては「愛」から

- ・子どもの愛着の形成を図る(V.O) ・子どもが安心できる場を作る(V.O)
- ・家庭の心を育てる(E.O) ・生きる喜びやつらさを教える(E.O)
- ・心身の成功を見守りながら必要に応じて適切にかかわる(V.O)
- ・生きる力を育てる(M.T)
- ・スマボ・ゲーム 制限
- ・核家族の中でも世代間交流を充実させる(K.N)

地域

あたたかい見守り

- ・見守り(M.T) ・あたたかい見守りや声かけ(V.O)
- ・子ども及び子どもを持つ家庭に対する理解を深める(V.O)
- ・地域文化の伝承(M.T) ・近所つき合いの充実(K.N)
- ・地域内でのコミュニケーション作りを心がける(V.O)
- ・家庭をいう枠を超えて、みんなですべて子どもを育てる(E.O)

生きる力を育む



Bグループ メンバー

◎高橋美枝子、小野塚恵理子、尾身優子、庭野克子



発表の要旨

【行政】 子ども課をつくる。0歳～18歳が繋がる行政支援、子どもだけの課をつくる。

【家庭】 すべては“愛”から。親、おじいちゃん、おばあちゃんの“愛情”。子どもの心を育てる、生きる力を育てる、愛着の形成を図る、子どもが安心できる場をつくる、生きる喜び・辛さを教える、心身の成長を見守りながら、必要に応じて適切に関わる。

【保育教育】 遊びや学び、親への支援。子どもは遊びながら学んでいくことが基本。子どもの健やかな成長を支える。遊びながら、子ども同士の関わり合いを教える環境をつくる。学習を通して生きる力を育む。

【地域】 暖かい見守りや、声掛け、子ども及び子どもを持つ家庭に対する理解を深める。地域内でのコミュニティ、地域の伝統などを子どもたちに教える。

第5回十日町市子ども育て会議 グループ別検討 テーマ「子育てにおける4者（行政、家庭、保育・教育施設、地域）のそれぞれの役割は何か？」（Cグループ）

行政

経済支援

- ・経済面での支援(H.M)
- ・経済的負担の軽減(R.T)

安心サポート

- ・保育所の整備 児童クラブ(H.M)
- ・病気・療育への対応(H.M)

心のサポート

- ・育児「困」家庭、教育「困」現場のサポート、巡回強化(H.O)
- ・わかりやすい窓口、子育て支援…横のつながりがある行政(H.O)
- ・市外からの移住者のサポート(H.O)
- ・親の精神的負担の軽減(R.T)

職場の安心

- ・子育てしやすい職場環境づくり(H.M)
- ・職場へ子育て中は休みをとりにやすい環境 「残業なし」(H.O)

遊び場

- ・公園から遊具をなくしきれいなスペースを整備する(H.O)

家庭

しつけ

- ・基本的な生活習慣(しつけ)(H.M)

チャンス

- ・子どもの成長に伴って自立や開眼のきっかけを作ってチャンスをおけるコト 親もまた同様に(R.T)

愛

- ・生きているコト 暮らしているコトを楽しんでいる環境づくり(R.T)
- ・愛情ある子育て(H.M)
- ・人として生きることを学習するところ「手本」人とのつながりをつくる個人→社会へ(H.O)
- ・安心して暮らせる生活空間の保障(H.M)

保育・教育施設

親を育てる

- ・子育ての楽しさを知らせる(H.O)
- ・市外からの移住者のサポート(H.O)

子ども目線でおねがい

- ・子ども優先の子育てができるような保護者へのサポート(H.O)
- ・働ける環境を優先させるのではなく…子を中心に！！

地域

見守り

- ・保護者・家族目線での見守りや声掛け(R.T)
- ・行政の取組よりも距離をつめた支援(R.T)
- ・子育ての見守り(H.M)
- ・地域全体で見守りをする 安全や絆？(H.O)
- ・昔のような町内での大人の見守り強化(H.O)
- ・みんなですべて 身内でなくてもいけないうことを此ることのできる町づくり(H.O)

マナー

- ・よき大人の見本(H.M)
- ・社会性を育てる(H.M)

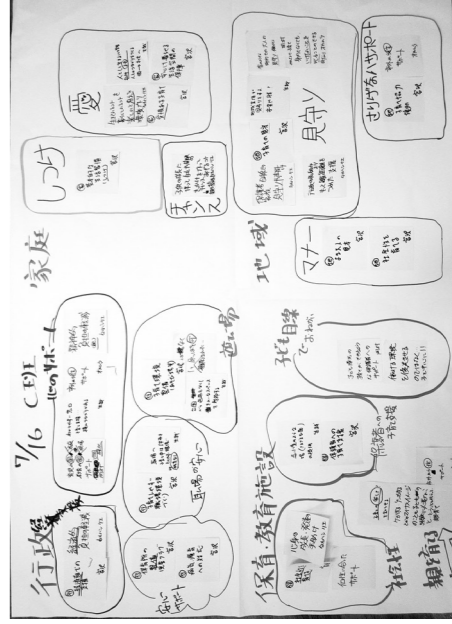
さりげないサポート

- ・子育て協力援助(H.M)
- ・市外からの移住者のサポート(H.O)



Cグループ メンバー

◎高橋里江、生越弘子、岡村ひろ江、宮澤均



発表の要旨

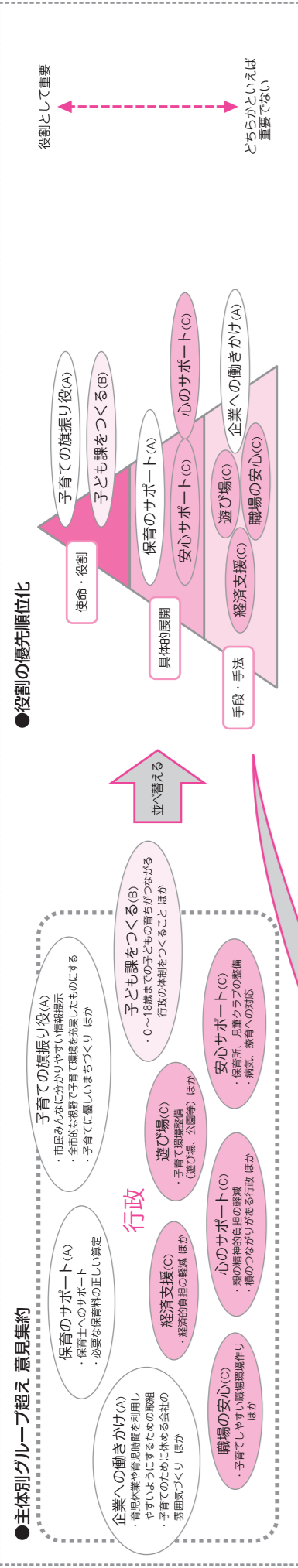
【行政】 経済面での支援。子育てをする保護者の心のサポート。保護者が安心して仕事等に専念できるように、保育所や児童クラブの整備、病児保育、療育への対応。行政が職場に働きかけて子育てがしやすい職場の環境作り。遊び場の環境整備。

【家庭】 愛情をたっぷりかける。安心して暮らせる生活空間の保障。しつけをして生活習慣を身に着させる。子どもの持っているものを自立させて伸ばしてあげる。

【保育教育】 子どもが集まる保育所、学校で、社会性をしっかり育てる。個性にあったサポートをしてあげる。成長発達の手助けをしてあげる。寺子屋のような学びの場をボランティア等で構成する。

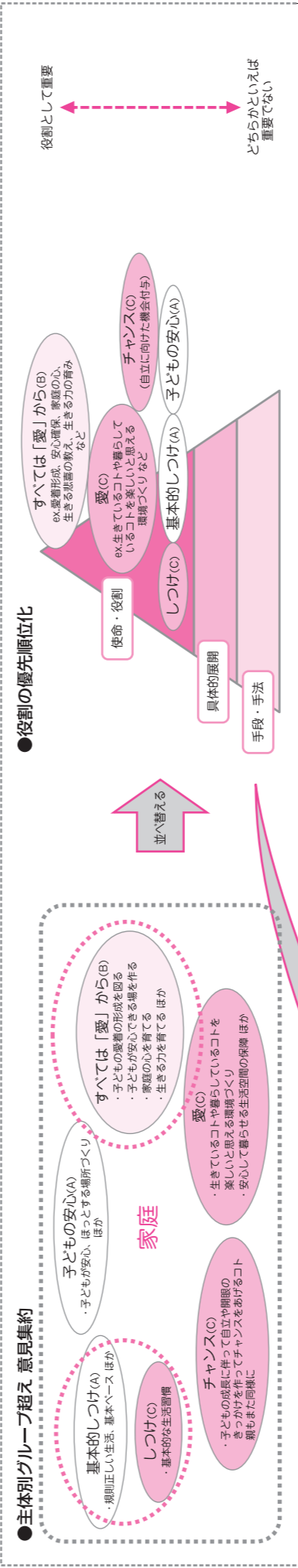
【地域】 見守りの役割を地域で担う。声掛けをできる地域。さりげないサポート。困っている時に助け合える、協力し合える。社会性やマナーを育てる役割となるように。

【行政】(市) ※第5回会議のグループ別検討(ワークショップ)での意見は、次のとおりまとめられ「第5章 子ども・子育て支援事業」につながりました。



| イメージ | 役割・施策等(骨子) | 解決を目指す課題 |
|--|--|---|
| <p>●行政(市)の役割</p> <p>1. 【旗振り、取組実行】 地域における子育て支援の中心(旗振り)として、保護者や家族をはじめ、関係者・関係機関と連携を取りながら、中長期先を見据えたビジョン(※)のもと、未来に向けて様々な施策と取組を実行する。 ※この会議で策定する計画、及びその後の次期計画等を指す。</p> <p>2. 【全体の調整】 一方、子どもたちは、家庭をはじめ、保育園・幼稚園、地域社会という複数の環境に、いわば、かまわい立場で日常生活を送る。それぞれの環境の適切さや環境間のつながりなど、行政側で調整していくことが今後は必要。</p> <p>3. 【切れ目ない支援】 子育てにやさしいまちづくりの実現に向けて、出産育児の孤立感や思春期の不安感など拭えるよう、妊娠前から少年期まで切れ目なく、必要な支援を行っていく。</p> | <p>●関連の施策・取組</p> <p>※第5回時の「施策体系」を組み換え</p> <p>① 保育・教育サービスの向上 (各園のサービスのあり方、質の向上、幼保小中つながり強化) ※施策体系：(1)①(1)、(1)②(5)、(3)①(1)、(3)②(2)</p> <p>② 保育・教育施設の充実など (園舎の改修や修繕、公園・遊び場の充実) ※施策体系：(1)②(1)、(1)②(5)</p> <p>③ 子育て支援事業の利便性の向上 (学童保育、ファミリーサポート、子育て支援センター、病児病後児保育) ※施策体系：(1)①(2)、(1)①(3)、(1)②(3)、(1)②(4)</p> <p>④ 子育て相談、サポート体制の強化 (切れ目ないサポート体制、講座の充実など育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等) ※施策体系：(1)①(4)、(3)②(1)、(3)②(2)、(3)②(3)</p> <p>⑤ 地域の理解、協力の普及 (市民・グループ、事業所の協力など) ※施策体系：(2)①、(2)②</p> | <p>NO1 少子高齢化・過疎化 NO2 保育現場のマンパワー不足 NO3 幼稚園保育園の施設の老朽化 NO4 保育サービスの多様なニーズ NO5 児童への虐待行為 NO6 ひとり親家庭 NO7 共働き世帯の増加傾向 NO8 子育てサービスの認知度不足 NO9 子どもの病気の対応 NO10 育児力の低下 NO11 放課後児童対策 NO12 地域経済の低迷、雇用の確保 NO13 ゆとり不足、職場の理解 NO14 相談体制の在り方 NO15 遊び場の充実など</p> |

【家庭】



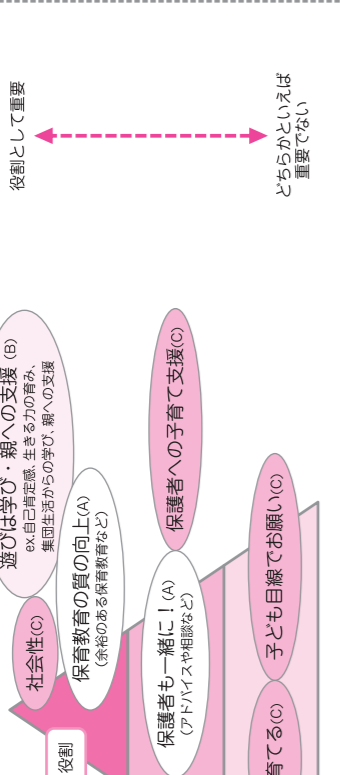
| イメージ | 役割・施策等(骨子) | 解決を目指す課題 |
|---|--|--|
| <p>●家庭の役割</p> <p>1. 【育む責務】 すべての子どもにとって、家庭は日常の原点であり、体と心が最もやすまる安寧の場。家族はそのような良い家庭づくりに努め、あわせて子どもの人権を尊重し、たくさんの愛情と強い責任感を持ちながら、わが子を健やかに育むべき責務を有す。</p> <p>2. 【生きる強さ】 子どもがとりわけ家庭では、子どもが自立して社会に適応できるよう、基本的な生活習慣や必ず守るべきルールを身につけさせる必要があるほか、人生の悲喜など共にしつつ、生きる強さを身につけさせることが、これまでに以上に求められている。</p> | <p>●関連の施策・取組</p> <p>※第5回時の「施策体系」を組み換え</p> <p>④ 子育て相談、サポート体制の強化 (切れ目ないサポート体制、講座の充実など育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等) ※施策体系：(1)①(4)、(3)②(1)、(3)②(2)、(3)②(3)</p> | <p>NO1 少子高齢化・過疎化 NO5 児童への虐待行為 NO10 育児力の低下 NO12 地域経済の低迷、雇用の確保 NO14 相談体制の在り方</p> |

【保育・教育施設】

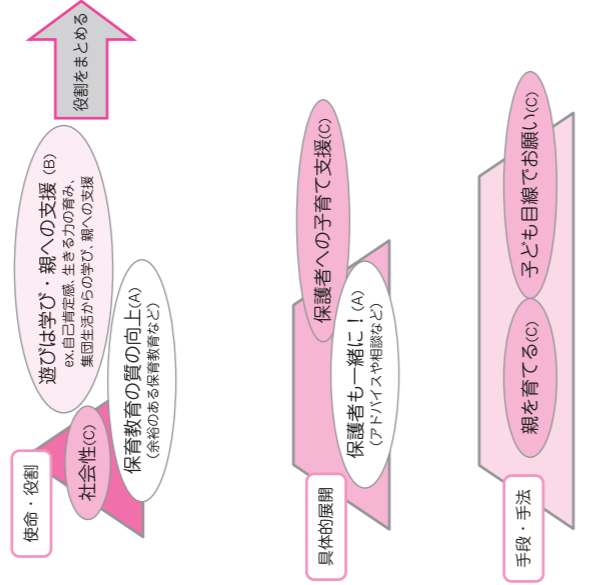
●主体別グループ超え 意見集約



●役割の優先順位化

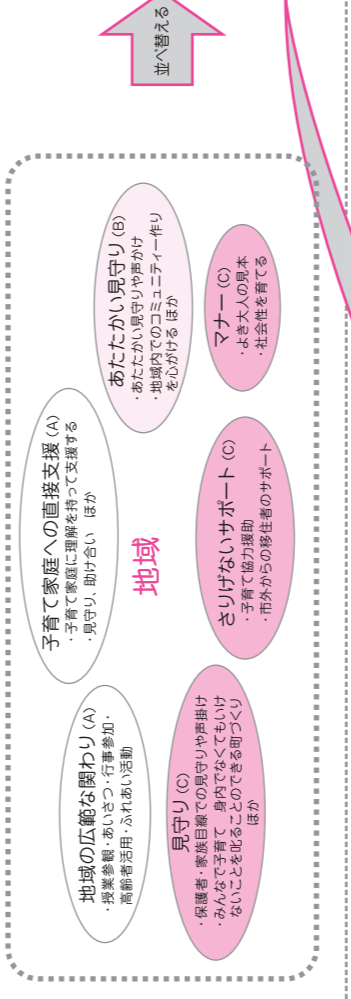


| | | |
|---|--|--|
| イメージ | 役割・施策等 (骨子) | 解決を目指す課題 |
| <p>●保育・教育施設の役割●</p> <p>1. 【質の向上】 幼児期は、健全な発達や生涯にわたり社会変化に対応できる能力など、生きていくために最も基本となる能力を身につける時期。その間の保育教育の重要性が一層増す中、個々の適性や成長過程などの確にとらえながらの、質の高いサービスの提供が望まれている。</p> <p>2. 【個の尊重】 最優先に子どもの安全安心に細心の注意を払う一方、そのときの思いや感情表現も大切に、寄り添い向き合う保育が一段と大切になってきている。</p> <p>3. 【研鑽努力】 さらに、時代や社会環境の変化、そして多様な保育ニーズに機敏で柔軟に応じることができるよう、関わる者の自己研鑽が欠かせない。</p> | <p>●保育・教育施設の役割● ※第5回時の「施策体系」を組み合わせ</p> <p>① 保育・教育サービスの向上 (各園のサービスのあり方、質の向上、幼保小中つながり強化) ※施策体系：(1)①(1)、(1)②(5)、(3)①(2)</p> <p>② 保育・教育施設の充実など (園舎の改修や修繕、公園・遊び場の充実) ※施策体系：(1)②(1)、(1)②(5)</p> <p>③ 子育て支援事業の利便性の向上 (学童保育、ファミリーサポート、子育て支援センター、子育て支援後見員) ※施策体系：(1)②(2)、(1)③(3)、(1)②(3)、(1)②(4)</p> <p>④ 子育て相談、サポート体制の強化 (切れ目ないサポート体制、講座の充実など育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等) ※施策体系：(1)④(4)、(3)②(1)、(3)②(2)、(3)②(3)</p> | <p>NO2 保育現場のマンパワー不足 NO3 幼稚園保育園の施設の老朽化 NO4 保育サービスへの多様なニーズ NO7 共働き世帯の増加傾向 NO8 子育てサービスの認知度不足 NO13 ゆとり不足、職場の理解 NO14 相談体制の在り方 NO15 遊び場の充実など</p> <p>(NO1 少子高齢化・過疎化) (NO6 ひとり親家庭) (NO10 育児力の低下)</p> |

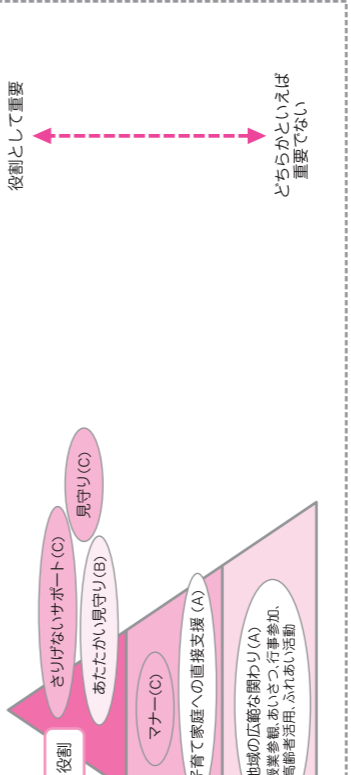


【地域】

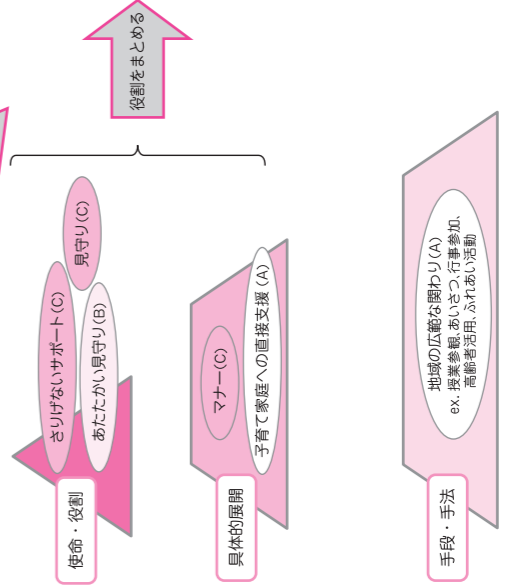
●主体別グループ超え 意見集約



●役割の優先順位化

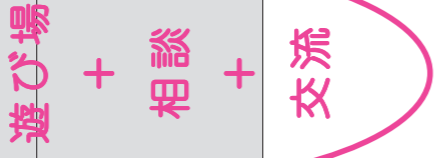


| | | |
|--|---|---|
| イメージ | 役割・施策等 (骨子) | 解決を目指す課題 |
| <p>●地域の役割●</p> <p>1. 【共通の心がけ】 次世代を育むことが地域社会にとって大切な課題との認識のもと、家族同様に子どもと子育てを気づかい、見守り、支えることを市民共通の心がけとする。</p> <p>2. 【身近な隣人】 かつてはほかの子を諭し集めることが当然であったように、身近な隣人として有意義の市民は、育児相談などに応じるほか、子どもたちに対し、地域の文化や社会規範等を承継させていく。</p> <p>3. 【企業の理解】 事業所においては、その企業活動が先々にわたって持続発展していく視点で、人材は欠かせない経営資源。このことからこれまでに、子育てに対し理解・協力をすることが求められる。</p> | <p>●関連の施策・取組● ※第5回時の「施策体系」を組み合わせ</p> <p>④ 子育て相談、サポート体制の強化 (切れ目ないサポート体制、講座の充実など育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等) ※施策体系：(1)④(4)、(3)②(1)、(3)②(2)、(3)②(3)</p> <p>⑤ 地域の理解・協力の普及 (市民・グループ・事業所の協力など) ※施策体系：(2)①(2)② 施策</p> | <p>NO6 ひとり親家庭 NO10 育児力の低下 NO13 ゆとり不足、職場の理解 (NO1 少子高齢化・過疎化) (NO5 児童への虐待行為)</p> |



第6回十日町市子ども育て会議 グループ別検討まとめ (Aグループ)

| 施策等区分 | 行政 | 家庭 | 保育・教育施設 | 地域 |
|--|---|---|---|--|
| <p>① 保育・教育サービスの向上(各園のサービスのあり方、質の向上、幼児小中のつながり強化)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(1)①</p> <p>1) 保育・教育サービスの向上</p> <p>5) 保護者・保育施設関係者・市との連携の強化</p> <p>基本理念(3)①</p> <p>1) 各園や各施設など、それぞれの役割のもと運営を行い、市は必要な支援を実施する。</p> <p>2) 幼児と小中のつながりを更に強める。</p> <p>② 保育・教育施設の充実など(園舎の改修や修繕、公園・遊び場の充実)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(1)②</p> <p>1) 保育・教育施設の充実</p> <p>5) 公園や遊び場などの施設の充実</p> | <p>・遊年を通して、園内、園外遊びで使える公園・集居外は自然に触れる</p> <p>・遊び場、年齢層が広い、園内と園外の両方を意識的に使える</p> <p>・遊び場、年齢層が広い、園内と園外の両方を意識的に使える</p> <p>・その時代に即した保育、教育施設の充実</p> <p>・0、1歳児の保育施設の充実</p> <p>・保育施設は統合していることも、保育士数などゆとりある配置にして内容を充実して一人一人を十分に支援していくべき</p> <p>・情報ネットワークの構築、例えば、めぐみnetの充実とか</p> <p>・毎月のイベント、情報発信など</p> <p>・市民グループ、サポートの掲載等の支援</p> <p>・市民グループ、サポートの掲載等の支援</p> <p>・事業所(主)への啓蒙(啓発)、育児しやすい就労が、0-2才までの家庭の保育の支援になると良い</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(2)①</p> <p>1) 事業所の理解と協力の普及</p> <p>2) 一般市民の理解と協力の普及</p> <p>3) 市民グループの育成、活動の充実</p> <p>基本理念(3)②</p> <p>1) 市民グループのネットワーク化を進める</p> <p>2) 子育て当事者、関係者と地域(企業・市民)の連携強化のための仕組みを構築する。</p> | <p>・市民グループ、サポートの掲載等の支援</p> <p>・市民グループ、サポートの掲載等の支援</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(2)①</p> <p>1) 事業所の理解と協力の普及</p> <p>2) 一般市民の理解と協力の普及</p> <p>3) 市民グループの育成、活動の充実</p> <p>基本理念(3)②</p> <p>1) 市民グループのネットワーク化を進める</p> <p>2) 子育て当事者、関係者と地域(企業・市民)の連携強化のための仕組みを構築する。</p> | <p>・土曜保育の申し込み期限 前日 10日 (E.O)</p> <p>・サービス(一時預かり)の用意</p> <p>・自由で遊びができる子(Ａ.I)</p> <p>・ルールをあまり作らなくて良い環境</p> <p>・保育施設における子育て支援のあり方(気軽な相談)</p> <p>・保育施設の中に談話室があるといい(自由に日々使える)</p> <p>・発達支援センターなど、働いている家庭は利用しづらい</p> <p>・遠方</p> <p>※どれも大事、順位付けなし。</p> | <p>・市内見守り、お年寄り、証書、ハッチ等 (H.O)</p> <p>・母親、父親学級に行きやすい環境</p> <p>・仕事をもちよく休める企業をサポート (A.Y)</p> |



第6回十日町市子ども育て会議 グループ別検討まとめ (Bグループ)

| 施策等区分 | 行政 | 家庭 | 保育・教育施設 | 地域 |
|---|--|--|---|--|
| <p>① 保育・教育サービスの向上(各園のサービスのあり方、質の向上、幼児小中のつながり強化)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(1)①</p> <p>1) 保育・教育サービスの向上</p> <p>5) 保護者・保育施設関係者・市との連携の強化</p> <p>基本理念(3)①</p> <p>1) 各園や各施設など、それぞれの役割のもと運営を行い、市は必要な支援を実施する。</p> <p>2) 幼児と小中のつながりを更に強める。</p> <p>② 保育・教育施設の充実など(園舎の改修や修繕、公園・遊び場の充実)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(1)②</p> <p>1) 保育・教育施設の充実</p> <p>5) 公園や遊び場などの施設の充実</p> | <p>・今の公園の公衆トイレも整備、遊具</p> <p>・市内の施設を充実</p> <p>・市民グループ、総合体育館等</p> <p>・利用料の減額</p> <p>・全天候の子どもが遊べる場所</p> <p>・市内の施設を充実</p> <p>・乳幼児から学童まで(市が管理)</p> <p>・人の集まれる公園、遊ぶ施設(加茂、相模、角込)</p> <p>・市外からも来て遊びたいと思える場所</p> <p>①</p> | <p>・市内見守り、お年寄り、証書、ハッチ等 (H.O)</p> <p>・母親、父親学級に行きやすい環境</p> <p>・仕事をもちよく休める企業をサポート (A.Y)</p> | <p>・子どもだけで遊べる安全な場所</p> <p>・野球、サッカー (R.A)</p> <p>・市民協会の遊歩道の設置</p> <p>・学校プール利用 (A.Y)</p> <p>③</p> | <p>・市内見守り、お年寄り、証書、ハッチ等 (H.O)</p> <p>・母親、父親学級に行きやすい環境</p> <p>・仕事をもちよく休める企業をサポート (A.Y)</p> |
| <p>③ 子育て支援事業の利便性の向上(学童保育、ファミリーサポート、子育て支援センター、病児・病後児保育)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(1)①</p> <p>2) 学童保育の利便性の向上</p> <p>3) ファミリーサポート機能の向上</p> <p>3) 子育て支援センターの充実</p> <p>4) 病児・病後児の保育の充実</p> <p>④ 子育て相談、サポート体制の強化(切れ目ないサポート体制、講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(2)②</p> <p>4) 子育て相談の機能の強化</p> <p>基本理念(3)②</p> <p>1) 妊婦期から少年期まで、切れ目ない養育教育サポート体制の構築</p> <p>2) 父母と養育向けの育児講座の充実、普及</p> <p>3) 発達支援センターと教育センターの更なる充実と活用</p> <p>⑤ 地域の理解、協力の普及(市民・グループ、事業所の協力など)</p> <p>※施設体系</p> <p>基本理念(2)①</p> <p>1) 事業所の理解と協力の普及</p> <p>2) 一般市民の理解と協力の普及</p> <p>3) 市民グループの育成、活動の充実</p> <p>基本理念(3)②</p> <p>1) 市民グループのネットワーク化を進める</p> <p>2) 子育て当事者、関係者と地域(企業・市民)の連携強化のための仕組みを構築する。</p> | <p>②</p> <p>・子育て教室を定例開催</p> <p>～検診等の拡大</p> <p>・子育てカフェ(交流広場)の定期開催</p> <p>・結婚、出産、育児に悩む前に情報を与える</p> <p>・子育てサポート、相談室の設置(電話窓口ですぐ聞けて対応)</p> <p>・親世代(祖父母)への学びや実践の場を提供する</p> <p>・発達支援センターの活動内容、現在の状況を知らせ、研修でサポート出来るようにする。理解してもらおう</p> <p>②</p> | <p>・おひさま、一般遊べる日</p> <p>・利用しやすい場所に</p> <p>・遊び場から発達支援センターへスムーズに行ける方法</p> <p>・教育センターと発達支援センター(つながらず)</p> <p>・子育て支援センターでの一時預かり</p> <p>・発達支援センター(遊歩道)</p> <p>・市内協会の遊歩道の設置</p> <p>・学校プール利用</p> | <p>・市内見守り、お年寄り、証書、ハッチ等 (H.O)</p> <p>・母親、父親学級に行きやすい環境</p> <p>・仕事をもちよく休める企業をサポート (A.Y)</p> | |

第6回十日町市子ども育て会議 グループ別検討まとめ (Cグループ)

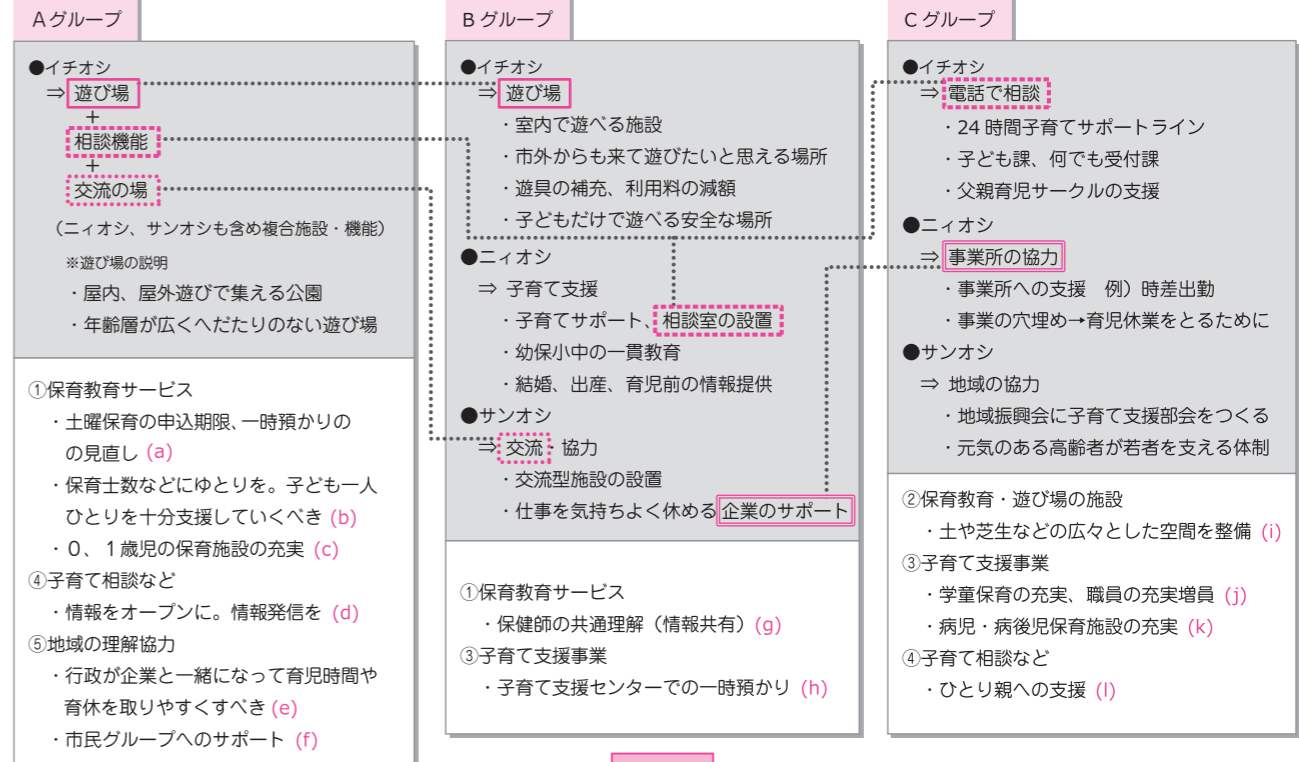
| 地域 | 保育・教育施設 | 家庭 | 行政 | 施策等区分 |
|----|---|----|---|---|
| | | | | <p>①保育・教育サービスの向上(各園のサービスのあり方、質の向上、幼保小中のつながり強化)</p> <p>※施設体系 基本理念(1)① 1)保育・教育サービスの向上 5)保護者・保育者・保護者・市の連携の強化 基本理念(3)① 1)各園や各施設など、それぞれの役割のもと運営を行い、互に必要な支援を実施する。 2)保育・教育施設の充実など(園舎の改修や修繕、公園・遊び場の充実)</p> <p>※施設体系 基本理念(1)② 1)保育・教育施設の充実 5)公園や遊び場などの施設の充実</p> <p>②保育サービスの向上(児童福祉センター、子育て支援センター、ファミリーサポート、子育て支援センター)</p> <p>※施設体系 基本理念(1)① 2)児童福祉センターの機能の向上 3)ファミリーサポート機能の向上 基本理念(1)② 3)子育て支援センターの充実 4)病児・病後児の保育の充実</p> <p>③子育て相談、サポート体制の強化(切れ目ないサポート体制に講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> <p>※施設体系 基本理念(1)① 4)子育て相談の機能の強化 基本理念(3)② 1)妊婦期から少年期まで、切れ目ない子育てサポート体制の構築 2)父母と家族向けの育児講座の充実・普及 3)発達支援センターと教育センターの更なる充実と活用 4)地域の理解・協力の普及(市民・グループ・事業所の協力など)</p> <p>※施設体系 基本理念(2)① 1)事業所の理解と協力の普及 2)一般市民の理解と協力の普及 3)市民グループの育成・活動の充実 基本理念(3)② 1)市民グループのネットワーク化を進める 2)子育て当事者・関係者と地域(企業・市民)の連携強化のための仕組みを構築する。</p> |
| | <p>・病児・病後児保育施設の充実 (各地域が選しかつたら松代、松之山で1つずつなど) (M,K)</p> <p>・病児保育施設の増設 (K,N)</p> | | <p>・24時間子ども課 子ども課(緊急、病気、悩みなど) (H,O)</p> <p>・身近なところ ・育児相談 ・専用電話 ・事業所 (K,N)</p> <p>・子育て相談センター (K,N)</p> <p>・近隣の折子 ・育児相談 (K,N)</p> <p>・子育てサポートセンター (K,N)</p> <p>・子ども課、何でも対応 (緊急、病気、悩みなど) (H,O)</p> <p>・24時間子ども課 子育てサポートライン (K,N)</p> | <p>子育てのアドバ イザーの委嘱 (K,N)</p> <p>・地域振興会に 子育て支援部会 をつくる (K,N)</p> <p>・元気でいる高齢 者が若者を支え る体制 (T,T)</p> |
| | | | <p>・産前産後の経済支援 シングルマザーなど (T,T)</p> <p>・出産しやすい 環境 ・産前産後の経済支援 ・子ども課 ・子育て相談 ・少子化対策 (M,K)</p> <p>・ひとり親への支援 (K,N)</p> <p>・婚活 お見合い 紹介所 (H,O)</p> | <p>①子育てのアドバ イザーの委嘱 (K,N)</p> <p>②子育て相談、サポート体制の強化(切れ目ないサポート体制に講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> <p>③子育て相談の強化(切れ目ないサポート体制に講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> <p>④子育て相談の強化(切れ目ないサポート体制に講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> <p>⑤子育て相談の強化(切れ目ないサポート体制に講座の充実など、育児力の向上、発達支援センター・教育センターの活用等)</p> |

※第6回会議のグループ別検討(ワークショップ)での意見は、次のとおりまとめられ、計画における「重点的取組」の位置づけにつながりました。

施策・取組の展開について

1. 第6回会議グループ別検討結果

(1) 結果の一覧



(2) 結果のまとめ

| 重要度 | 施策等の区分 | 概要(予定など) | 補足説明 |
|----------|---------------|---|-------------------------------------|
| 高 | 子育て相談の充実、機能向上 | <p>◇今後の市の重点的取組に位置づける。</p> <p>◇従来の健診時や子育て支援センターでの相談に加え、「気軽さ」「分かりやすさ」の確保で利便しつつ、「専門性」を更に高めて機能向上を図っていく。</p> <p>◇具体的に例えば、児童相談員や保健師等の知見など更に高めていくほか、職員も機動的に対応できるように、習熟度の底上げを検討する。</p> <p>◇また今後、交流の場でもある子育て支援センター「くるる」のリニューアルを機に、その相談機能を向上させることなどを予定。</p> | ※相談の「気軽さ」を重視することからも、交流型施設への併設などを想定。 |
| 高 | 遊び場の整備と充実 | <p>◇今後の市の重点的取組に位置づける。</p> <p>◇屋内型か屋外かをはじめ、場所や規模など、新たな「遊び場」づくりに向けて検討を開始する。</p> <p>◇単に「遊べる」ということでなく、子育ての情報発信拠点や相談の受皿機能の役割とともに、今後の地域子育ての充実に向けて、子ども同士や親同士など、交流の拠点となるよう計画化を図る。</p> <p>◇その検討内容の進展の都度、来年以降の子ども・子育て会議において、説明や報告を行う予定。</p> | ※左のとおり、交流拠点を兼ねたものを予定。 |
| 必ずしも高くない | 企業への呼びかけ | <p>◇子育ての必要性など、企業に理解を求めていく。</p> <p>◇具体的には、その理解度・協力度について、まず企業あてにアンケート調査を実施。その調査結果を踏まえて次のステップで、各地域の経済団体(商工会議所、商工会等)への働きかけを行う。</p> <p>◇また例えば、市報やHPの活用による個別企業への呼びかけのほか、リーフレットの作成・頒布やシンポジウムの開催などにより普及を図る。</p> | |
| | 上記のほかの施策・取組 | ◇この資料の次項で、今後の取組などを説明する。 | |

※左端「重要度」は、第6回会議時の検討結果にとどまるもの。

十日町市の保育・教育施設等一覧(平成27年3月現在)

公立保育園

| | 施設名 | 定員 | 住 所 |
|----|-----------|-----|----------------|
| 1 | 鏡島保育園 | 60 | 十日町市南鏡坂234番地2 |
| 2 | 高山保育園 | 60 | 十日町市錦町2丁目58番地 |
| 3 | 川治保育園 | 40 | 十日町市川治1502番地 |
| 4 | 西保育園 | 45 | 十日町市下川原町2番地 |
| 5 | 水沢保育園 | 60 | 十日町市馬場丁1232番地 |
| 6 | 千手保育園 | 100 | 十日町市上新井87番地4 |
| 7 | 上野保育園 | 70 | 十日町市上野乙167番地 |
| 8 | 中里なかよし保育園 | 180 | 十日町市田中口259番地2 |
| 9 | 松代保育園 | 85 | 十日町市松代3526番地11 |
| 10 | 松之山保育園 | 70 | 十日町市松之山1157番地9 |

私立保育園

| | 施設名 | 定員 | 住 所 | 運営法人 |
|----|---------|----|-----------------|------------|
| 1 | 十日町幼児園 | 70 | 十日町市本町西1丁目253番地 | (福)おりいぶ会 |
| 2 | 北越保育園 | 90 | 十日町市宇都宮79番地1 | (福)北越福社会 |
| 3 | 大井田保育園 | 70 | 十日町市四日町1680番地19 | (福)大井田会 |
| 4 | 山本愛泉保育園 | 50 | 十日町市山本町2丁目975番地 | (福)山本愛泉保育園 |
| 5 | 森の保育園 | 80 | 十日町市大黒沢1789番地2 | (福)森の保育園 |
| 6 | いずみ保育園 | 60 | 十日町市丑18番地1 | (福)水月会 |
| 7 | 中条保育園 | 60 | 十日町市中条甲1022番地7 | (福)まどか会 |
| 8 | 慈光保育園 | 90 | 十日町市川治877番地1 | (福)八千代会 |
| 9 | むつみ保育園 | 80 | 十日町市下条3丁目209番地 | (学)下条学園 |
| 10 | 新座保育園 | 60 | 十日町市新座甲823番地4 | (福)十日町福社会 |

(福)…社会福祉法人 (学)…学校法人

へき地保育所

| | 施設名 | 定員 | 住 所 | 運営団体 |
|---|---------|----|---------------|------------|
| 1 | 吉田保育園 | 40 | 十日町市山谷1858番地3 | 吉田保育園運営委員会 |
| 2 | 水沢南部保育園 | 40 | 十日町市馬場甲834番地1 | 南部保育園運営委員会 |
| 3 | 白梅保育園 | 35 | 十日町市春日3番地 | 白梅保育園運営委員会 |

幼稚園

| | 施設名 | 定数 | 住 所 | 運営法人 |
|---|---------------|-----|----------------|---------|
| 1 | 愛宕幼稚園 | 100 | 十日町市辰甲822番地 | (学)放光学園 |
| 2 | 十日町カトリック天使幼稚園 | 160 | 十日町市寿町4丁目4番地7 | (学)聖母学園 |
| 3 | むつみ幼稚園 | 105 | 十日町市下条3丁目209番地 | (学)下条学園 |

(学)…学校法人

小学校

| | 施設名 | 住 所 |
|----|---------|----------------|
| 1 | 十日町小学校 | 十日町市辰乙614番地32 |
| 2 | 中条小学校 | 十日町市中条甲1242番地1 |
| 3 | 東小学校 | 十日町市四日町新田375番地 |
| 4 | 飛渡第一小学校 | 十日町市中条戊2033番地1 |
| 5 | 川治小学校 | 十日町市川治688番地2 |
| 6 | 吉田小学校 | 十日町市山谷1958番地 |
| 7 | 鏡島小学校 | 十日町市南鏡坂449番地3 |
| 8 | 下条小学校 | 十日町市下条4丁目241番地 |
| 9 | 水沢小学校 | 十日町市馬場丁1641番地 |
| 10 | 馬場小学校 | 十日町市馬場乙1575番地 |
| 11 | 西小学校 | 十日町市寅甲365番地 |
| 12 | 千手小学校 | 十日町市上新井32番地 |
| 13 | 上野小学校 | 十日町市上野甲1376番地 |
| 14 | 橋小学校 | 十日町市野口1番地1 |
| 15 | 田沢小学校 | 十日町市上山己1492番地 |
| 16 | 倉俣小学校 | 十日町市倉俣甲1650番地 |
| 17 | 貝野小学校 | 十日町市本屋敷丁58番地1 |
| 18 | 松代小学校 | 十日町市松代3268番地5 |
| 19 | 松之山小学校 | 十日町市松之山1162番地3 |

中学校

| | 施設名 | 住 所 |
|----|--------|----------------|
| 1 | 十日町中学校 | 十日町市新座甲2番地10 |
| 2 | 中条中学校 | 十日町市中条甲569番地1 |
| 3 | 南中学校 | 十日町市北新田142番地1 |
| 4 | 吉田中学校 | 十日町市小泉106番地1 |
| 5 | 下条中学校 | 十日町市下条4丁目241番地 |
| 6 | 水沢中学校 | 十日町市馬場丁2006番地 |
| 7 | 川西中学校 | 十日町市霜条51番地 |
| 8 | 中里中学校 | 十日町市桔梗原キ1301番地 |
| 9 | 松代中学校 | 十日町市松代5562番地1 |
| 10 | 松之山中学校 | 十日町市松之山湯山15番地 |

特別支援学校

| | 施設名 | 住 所 |
|---|------------|---------------|
| 1 | ふれあいの丘支援学校 | 十日町市辰乙614番地32 |

子育て支援センター

| | 施設名 | 住 所 | 備考 |
|---|--------------------|----------------------|------------|
| 1 | 子育て支援センター「くるる」 | 十日町市本町 2 丁目 333 番地 1 | |
| 2 | 川西子育て支援センター「えくぼ」 | 十日町市上野乙 167 番地 | 上野保育園併設 |
| 3 | 中里子育て支援センター「きらりん」 | 十日町市田中口 259 番地 2 | 中里なかよし保育園内 |
| 4 | 松代子育て支援センター「すくすく」 | 十日町市松代 3526 番地 11 | 松代保育園併設 |
| 5 | 松之山子育て支援センター「にこにこ」 | 十日町市松之山 1157 番地 9 | 松之山保育園併設 |
| 6 | 子育て支援センター「つどいの広場」 | 十日町市下条 3 丁目 209 番地 | むつみ保育園併設 |

放課後児童クラブ

| | 施設名 | 定員 | 住 所 | 備考 |
|----|----------------------|----|--------------------|-----------------|
| 1 | 十日町小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市辰乙 614 番地 32 | 十日町小学校併設 |
| 2 | 中条小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市中条甲 1242 番地 1 | 中条小学校併設 |
| 3 | 東小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市四日町新田 375 番地 | 東小学校併設 |
| 4 | 川治小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市川治 688 番地 2 | 川治小小学校併設 |
| 5 | 下条小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市下条 4 丁目 241 番地 | 下条小学校併設 |
| 6 | 水沢小学校放課後児童クラブ | 15 | 十日町市馬場丁 1641 番地 | 水沢小学校併設 |
| 7 | 西小学校放課後児童クラブ | 30 | 十日町市寅甲 365 番地 | 西小学校併設 |
| 8 | 千手小学校放課後児童クラブ | 25 | 十日町市上新井 32 番地 | 千手小学校併設 |
| 9 | 上野小学校放課後児童クラブ | 25 | 十日町市上野甲 1376 番地 | 上野小学校併設 |
| 10 | 橘小学校放課後児童クラブ | 16 | 十日町市野口 1 番地 1 | 橘小学校併設 |
| 11 | 中里なかよし保育園 なかよしクラブ | 30 | 十日町市田中口 259 番地 2 | 中里なかよし保育園 併設 |
| 12 | 松代小学校放課後児童クラブ | 20 | 十日町市松代 3268 番地 5 | 松代小学校併設 |

学童保育

| | 区分 | 施設名 | 住 所 |
|---|--------|---------|---------------------|
| 1 | 公立保育園 | 鏡島保育園 | 十日町市南鏡坂 234 番地 2 |
| 2 | 公立保育園 | 松之山保育園 | 十日町市松之山 1157 番地 9 |
| 3 | へき地保育園 | 吉田保育園 | 十日町市山谷 1858 番地 3 |
| 4 | へき地保育園 | 水沢南部保育園 | 十日町市馬場甲 834 番地 1 |
| 5 | へき地保育園 | 白梅保育園 | 十日町市春日 3 番地 |
| 6 | 私立保育園 | 北越保育園 | 十日町市宇都宮 79 番地 1 |
| 7 | 私立保育園 | 山本愛泉保育園 | 十日町市山本町 2 丁目 975 番地 |
| 8 | 私立保育園 | 慈光保育園 | 十日町市川治 877 番地 1 |

病児・病後児保育施設

| | 区分 | 施設名 | 住 所 | 備考 |
|---|-------|-------------------|---------------------|----------|
| 1 | 病児保育 | 子育て健康支援センター「ちくたく」 | 十日町市馬場内 1550 番地 3 | たかき医院併設 |
| 2 | 病後児保育 | 十日町幼児園 | 十日町市本町西 1 丁目 253 番地 | 十日町幼児園併設 |

十日町市子ども・子育て会議条例

平成25年9月20日

条例第31号

(設置)

第1条 子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号。以下「法」という。)第77条第1項の規定に基づき、十日町市子ども・子育て会議(以下「子ども・子育て会議」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 子ども・子育て会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 法第77条第1項各号に掲げる事務を処理すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、本市の子ども・子育て支援施策に関し市長が必要と認める事項について調査審議すること。

(組織)

第3条 子ども・子育て会議は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 子どもの保護者
- (2) 関係団体の推薦を受けた者
- (3) 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
- (4) 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者
- (5) 前各号に掲げる者のほか、市長が特に必要があると認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 子ども・子育て会議に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、子ども・子育て会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 子ども・子育て会議の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、その意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 子ども・子育て会議の庶務は、市民福祉部において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、子ども・子育て会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この条例は、平成25年10月1日から施行する。

十日町市子ども・子育て会議委員

(敬称略)

| 区分 | 氏名 | 条例第3条第2項における区分等 | 備考 |
|-----|--------|-----------------------|--------------------------------------|
| 会長 | 庭野 克子 | 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者 | 学校法人下条学園 学園長 |
| 副会長 | 田村 勤 | 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者 | 特定非営利活動法人ほほえみ 副理事長 |
| 委員 | 高橋 里江 | 子どもの保護者 | 子育て支援センター利用保護者 |
| ◇ | 阿部 利奈 | 子どもの保護者 | 十日町地域公立保育園保護者 |
| ◇ | 山田 朝子 | 子どもの保護者 | 川西地域公立保育園保護者 |
| ◇ | 土田 梢 | 子どもの保護者 | 中里地域公立保育園保護者 |
| ◇ | 高橋美枝子 | 子どもの保護者 | 松代地域公立保育園保護者 |
| ◇ | 小野塚恵理子 | 子どもの保護者 | 松之山地域公立保育園保護者 |
| ◇ | 宮沢 希央 | 関係団体の推薦を受けた者 | 十日町市私立保育園連絡協議会代表 |
| ◇ | 岡村ひろ江 | 関係団体の推薦を受けた者 | 十日町市私立幼稚園代表 |
| ◇ | 入田 篤子 | 関係団体の推薦を受けた者 | 十日町市地域保育所連絡協議会代表 |
| ◇ | 尾身 優子 | 関係団体の推薦を受けた者 | 十日町市公立保育園代表 |
| ◇ | 生越 弘子 | 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者 | 十日町市主任児童委員会 委員 |
| ◇ | 宮澤 均 | 子ども・子育て支援に関し学識経験のある者 | 十日町市教育委員会事務局 学校教育課 指導主事 教育センター副参事 |
| ◇ | 高橋 明美 | 子育ての経験者 | 公募委員 |

十日町市 子ども・子育て支援事業計画

発行：平成 27 年 3 月

問合せ先：十日町市市民福祉部 子育て支援課

〒948-8501 新潟県十日町市千歳町 3 丁目 3 番地

☎025-757-9169